

平成 26 年度

教 育 要 覧



旧下関英国領事館
2014年7月18日リニューアルオープン

下関市教育委員会

下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。

わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。

わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。

わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。

わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の動物「クジラ」

市の花「ハマユウ」

市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」

市の虫「ホタル」



市の花木「サクラ」

市の魚「フク」

はじめに

本市では、「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「生命きらめき 未来を拓く 下関の教育」を教育基本方針とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

私は、教育長就任以来、「15歳の心の教育と学力保障」をめざした学校づくりを提唱して参りました。特に「心の教育」と「学力保障」です。

子どもたちの内面を耕す「心の教育」は、いつの時代にあっても大きな課題であり、基本的な生活習慣の確立や規範意識の醸成のためにも必要です。

この課題に取り組むため、私の教育信条として「出会い・感動・夢への挑戦」を掲げ、未来を担う人づくりの場である学校教育に全力で推進しています。もちろん、心の通う優しい「いじめのない学校」をめざしています。

「学力保障」については、教職員の努力により、学力の着実な成果を挙げています。さらなる学力向上に向け各学校で、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、子どもたち一人ひとりの課題を的確に把握し、計算や漢字の繰り返し学習を行うなど、個別指導の充実を図っております。

今後もこれらの取り組みを継続するとともに、互見授業の充実や各学校の学力調査などの分析を基にした授業改善を図るなど、学校と教育委員会がさらに緊密に連携し、子どもたちの「学力保障」に取り組んでいきたいと考えております。

このたび刊行いたします本書は、このような本市教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会
教育長 波佐間 清

目 次

～ 本 編 ～

下関市の教育	
1 下関市の概要	1
2 教育委員会	2
(1)教育委員	2
(2)教育委員会議決事項等	3
3 下関市教育基本理念	5
4 平成 25 年度教育施策の実施状況	6
1 . 子どもたち一人ひとりの生きる力を育てます	6
2 . 学校の教育力を高めます	9
3 . 社会全体の教育力を高めます	11
4 . 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	12

～ 資料編 ～

学校教育関連資料	
1 下関市学校教育指導上の努力点	17
2 市立学校一覧	18
(1)幼稚園	18
(2)小学校	20
(3)中学校	22
(4)高等学校	22
3 平成 25 年度研修計画	24
4 平成 25 年度研究事業一覧	25
5 下関市教育研究会	25
(1)平成 25 年度部会一覧	25
(2)研究主題	25
6 下関市教育祭	26
(1)概要	26
(2)講演内容	26
(3)研究発表及び実践報告	26
7 下関市教職員研究物展示会	26
8 外国語指導助手派遣推進事業	26
9 特別支援教育	27
(1)特別支援学級設置状況	27
(2)通級指導教室活動実態	29
(3)平成 25 年度就学指導状況	29
(4)特別支援学級生徒の進路状況	29
(5)下関市特別支援教育支援員配置状況	30
(6)平成 25 年度に新設された特別支援学級及び通級指導教室数	30

10 就学援助	30
(1)就学援助費	30
(2)特別支援教育就学奨励費	30
(3)幼稚園就園奨励費	30
11 下関市奨学金制度	31
12 園・学校訪問	31
13 学校保健	32
(1)平成 25 年度健康診断における疾患・異常	32
(2)平成 25 年度負傷・疾患の種類別災害発生状況	33
(3)平成 25 年度児童・生徒の体位比較	34
14 学校給食	34
(1)学校給食実施状況	34
(2)献立の作成から実施まで	34
(3)平成 25 年度準要保護児童生徒給食費就学援助費	35
(4)学校給食共同調理場	35
15 生徒指導	36
16 教育相談	37
(1)相談体制	37
(2)平成 25 年度教育相談受理状況	37

生涯学習関連資料

1 社会教育委員	38
2 図書館	38
(1)中央図書館	38
(2)長府図書館	39
(3)彦島図書館	39
(4)菊川図書館	40
(5)豊田図書館	40
(6)豊浦図書館	40
(7)豊北図書室	40
3 公民館活動	41
(1)公民館運営審議会	41
(2)公民館設置状況	41
(3)公民館利用状況	42
4 下関市生涯学習プラザ	43
5 生涯学習センター	44
(1)豊田生涯学習センター	44
(2)豊北生涯学習センター	44

6	菊川ふれあい会館	45
7	その他の社会教育施設	46
	(1)豊浦ふれあいセンター	46
	(2)宇賀ふれあいセンター	46
	(3)小野ふれあいセンター	46
8	成人教育	47
	(1)生涯学習まちづくり出前講座	47
	(2)市民文化セミナー	49
	(3)関門海峡・温故知新塾	49
	(4)市民学級	49
	(5)公民館パソコン教室	51
	(6)社会教育関係団体	51
	(7)PTA地域活動	51
9	家庭教育	52
	(1)地域ふれあい活動	52
	(2)家庭教育学級	53
	(3)女性団体の育成	54
10	下関みらい塾事業	54
11	豊田ホテルの里ミュージアム	55
12	青少年教育	56
	(1)青少年健全育成事業	56
	(2)青少年非行防止対策業務	58
	(3)青少年教育施設	59

学術文化関係資料

1	美術館	60
2	長府博物館	61
3	東行記念館	62
4	考古博物館	63
5	土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	66
6	烏山民俗資料館	67
7	豊北歴史民俗資料館	69
8	文化財保護	72
	(1)下関市文化財保護審議会	72
	(2)施設	72
	(3)市内の文化財	73
9	埋蔵文化財調査	83
	(1)埋蔵文化財調査実績	83
	(2)周知の埋蔵文化財包蔵地件数	83
	(3)愛護・普及活動	83
	(4)埋蔵文化財関係印刷物	84
	(5)主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	84

その他資料

1	教育委員会	86
---	-------	----

(1)機構及び事務分掌	86
(2)職員配置	87
(3)教育費予算	88
2 教育年譜	89

表紙

「旧下関英国領事館 リニューアルオープン」

1906(明治39)年に建てられた旧下関英国領事館は、平成20年12月からの保存修理工事が終わり、平成26年7月18日にリニューアルオープンしました。

オープン当日は、ジュリア・ロングボトム駐日英国臨時代理大使をお迎えして、オープニング式典、講演会を行いました。

下関市の教育

1 下関市の概要

(1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

本市は、明治22年全国で初めて市制が施された31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化した。が、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を目指して躍進している。

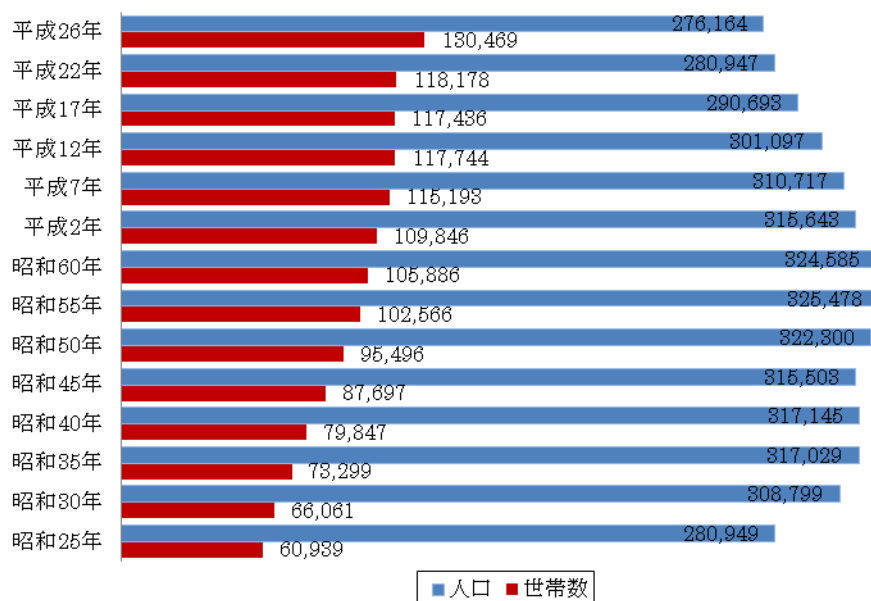
【面積】 716.17 km² （平成25年10月1日現在）

【人口】 276,164人 （平成26年5月1日現在）

【世帯】 130,469世帯 （平成26年5月1日現在）

(2) 人口・世帯数の推移

国勢調査（平成26年のみ5月1日現在推計人口・世帯数）



2 教育委員会

(1) 教育委員



委員 長
野 口 裕 子



委員長職務代理者
吉 井 克 也



委 員
久 保 和 宏



委 員
林 俊 作



委員（教育長）
波 佐 間 清

（平成 26 年 5 月 1 日現在）

役 職 名	氏 名	年 齢	職 業	任 期
委 員 長	野 口 裕 子	58	医療法人 役 員	自 平成 24 年 4 月 20 日 至 平成 28 年 4 月 19 日 （委員長任期） 自 平成 26 年 4 月 20 日 至 平成 27 年 4 月 19 日
委 員 長 職務代理者	吉 井 克 也	67	無 職	自 平成 25 年 4 月 20 日 至 平成 29 年 4 月 19 日
委 員	久 保 和 宏	51	会社役員	自 平成 23 年 4 月 20 日 至 平成 27 年 4 月 19 日
委 員	林 俊 作	49	会社役員	自 平成 26 年 4 月 20 日 至 平成 30 年 4 月 19 日
委 員 （教育長）	波 佐 間 清	63	公 務 員	自 平成 25 年 4 月 20 日 至 平成 29 年 4 月 19 日

(2)教育委員会議決事項等（平成 25 年度）

開催日	件名
平成 25 年	4月19日 教育長の選任について 平成25年度教育功労者表彰（篤行表彰）に係る議案について
	5月23日 下関市附属機関設置条例の一部改正について 平成25年度下関市就学指導委員会委員の委嘱について 平成26年度使用下関商業高等学校教科用図書採択について 下関市社会教育委員の委嘱について 下関市立公民館運営審議会委員の委嘱について 下関市文化財保護審議会委員の委嘱について 下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について 下関市立長府博物館運営協議会委員の委嘱について 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会委員の委嘱について 工事請負契約の一部変更について（重要文化財旧下関英国領事館保存修理第2期工事） 平成25年度教育予算の補正（6月）について
	6月21日 下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会規則 下関市立図書館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 下関市立図書館運営協議会委員の委嘱について
	7月30日 下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則 下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検報告書について 下関市立美術館協議会委員の委嘱について 豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について 下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について
	8月29日 平成25年度教育予算の補正（9月）について 平成26年度使用下関商業高等学校教科用図書採択について
	9月27日 下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則 下関市立学校規模・適正配置検討委員会委員の委嘱及び任命について 下関市指定管理候補選定委員会（下関市小野ふれあいセンター）委員の委嘱について 下関市立豊北歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について
	10月25日 平成25年度教育功労者表彰について 教育功労者表彰（篤行表彰）について
	11月21日 下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則 下関市立青年の家の管理等に関する条例の一部を改正する条例 下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例の一部を改正する条例 重要文化財旧下関英国領事館の設置等に関する条例 工事請負契約の一部変更について（重要文化財旧下関英国領事館保存修理第2期工事） 下関市立博物館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立東行記念館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立美術館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの設置等に関する条例の一部を改正する条例

開催日	件名
11月21日	<p>下関市立豊北歴史民俗資料館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市菊川ふれあい会館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市菊川青年交流館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市生涯学習センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例 指定管理候補者の選定について 下関市生涯学習センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市滝部活動拠点施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市角島開発総合センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例 平成25年度教育予算の補正(12月)について 下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例</p>
12月24日	<p>平成26年度下関市立幼稚園・小学校・中学校教職員人事異動方針について 下関市社会教育委員の解嘱及び委嘱について</p>
平成26年	<p>1月27日 教育功労者表彰(篤行表彰)について 「下関市いじめ防止基本方針」について 下関市指定管理者候補選定委員会(重要文化財旧下関英国領事館)委員の委嘱について 豊田ホテルの里ミュージアムの設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立青少年の家の管理等に関する条例の一部を改正する条例 下関市青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例 下関市社会教育委員条例の一部を改正する条例</p>
	<p>2月20日 教育功労者表彰(篤行表彰)について 平成25年度教育予算の補正(3月)について 平成26年度教育予算について 下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例(旧市) 下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例(旧四町) 指定管理者の指定について 下関市立高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例</p>
	<p>3月14日 平成26年度小・中学校教職員の人事異動について 平成26年度幼稚園教員の人事異動について 平成26年度校務技士・学校給食調理員の人事異動について 教育功労者表彰(篤行表彰)について</p>
	<p>3月25日 下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則 下関市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則 下関市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則 下関市立幼稚園教員被服貸与規則の一部を改正する規則 下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則 下関市立小学校及び中学校における学校事務の共同実施に関する規程の一部を改正する訓令 重要文化財旧下関英国領事館の設置等に関する条例施行規則 重要文化財旧下関英国領事館の設置等に関する条例の施行期日を定める規則 下関市指定文化財の指定について 下関市指定文化財の名称変更について 下関市立小学校及び中学校における事務長の専決事項に関する規程</p>

3 下関市教育基本理念



現在、少子高齢化、高度情報化、地球環境問題の深刻化、国際社会におけるグローバル化など、わたしたちを取り巻く社会は激しい変化の中にあります。これらの変化や、厳しい経済危機、未曾有の自然災害の発生などにも柔軟に対応できる人間として子どもたちを育てること、また、どのように社会が変化しようとも、心身ともに健康に、平和で民主的な社会の形成者として育てることは、教育に課せられた使命です。

この使命を全うするため、下関市教育委員会では「^{いのち}生命きらめき ^{あす ひら}未来を拓く 下関の教育」を基本理念として、子どもたちの「生きる力」を育て、学校・家庭・地域の教育力を高めるとともに、誰もが生涯を通じて学ぶことができる機会を提供したいと考えています。

「^{いのち}生命きらめき」という言葉には、きらきらと輝く^{いのち}生命を大切にし、豊かな心と健やかな体を養い、伝統と文化を尊重し、「ふるさと下関」を愛する心をもって、幸せな人生を送ってほしいという願いが込められています。

「^{あす ひら}未来を拓く」という言葉には、人や社会、自然との共生を基盤とし、幅広い知識と教養を身に付け、他者や他国を尊重し、主体的に社会の平和と発展に寄与してほしい、あるいは、夢と希望をもって豊かな未来を切り拓いてほしいという願いが込められています。

「^{いのち}生命きらめき ^{あす ひら}未来を拓く」人材を育成するために、一人ひとりの子どもたちのよさや可能を伸ばす学校教育の推進に重点を置き、特色ある教育活動の創造に取り組むとともに、潤いのある教育環境の整備・充実に努めます。

また、学校・家庭・地域相互の緊密な連携を推進することにより社会全体の教育力向上を図ると同時に、「いつでも、どこでも、だれでも、学び、^{たの}愉しみ、その成果を生かすことのできる生涯学習」の一層の充実を図ります。

4 平成 25 年度教育施策の実施状況

1. 子どもたち一人ひとりの生きる力を育てます

(1) 確かな学力の育成

基礎基本の定着と学力の向上

ア) 学習指導の充実 学校教育課

各学校における授業改善を推進するために、「下関スタンダード（授業の基礎・基本 vol.2）」を作成・配付するとともに、研修会を開催し、効果的な活用の仕方等について周知を図った。

併せて、指導主事による計画的な学校訪問や学校からの要請に応じた支援訪問等を行い、「互見授業」「かわり合いのある授業」「校内研修の活性化」の更なる推進を図った。

また、あたらしい学校づくり推進委員会学力向上部会において、活用する力の育成に向けた協議を行った。

イ) 学力調査の実施 学校教育課

小学 5 年生と中学 2 年生を対象に下関市学力調査（国語、算数・数学）を実施した。下関市の子どもの学力状況及び課題を把握するとともに、この結果を参考に学力向上に向けた取組を進めた。

ウ) 学力向上プランの活用 学校教育課

確かな学力を育てるために、各学校において作成される学力向上プランの作成・活用について、「学力課題の分析・把握」「取組の重点化」「中間評価の実施」という視点を示し、より効果のあるプランとなるよう指導助言を行った。また、全国学力・学習状況調査（4 月）と山口県学力定着状況確認問題（10 月）を利用して、年間 2 回の検証・改善サイクルの確立を推進した。

エ) 総合的な学習の時間の充実 学校教育課

各学校における「総合的な学習の時間」等の充実を図るために、外部人材の積極的な活用を支援した。福祉関連のボランティアや原爆被害者の会の方等を招き、福祉や平和等をテーマとする学習をはじめとして各校で様々な学習が行われた。

時代の進展に対応した教育の推進

ア) 発達段階に応じたキャリア教育の推進 学校教育課

キャリア教育推進担当者に限らず広く一般の教員の参加により、キャリア教育研修会を実施した。生涯にわたって生きる力を養っていこうという高等学校の実践を学ぶことで小・中学校におけるキャリア教育の果たす役割について理解が深められた。

イ) へき地・複式教育の充実 学校教育課

へき地及び複式学級を有する学校（12 校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校協議会を殿居小学校で開催した。公開授業及び研究の取組説明、指導講話、講演等を行い、今後の複式教育の充実に向け示唆を得ることができた。

ウ) 情報教育の推進 学校教育課 / 学校支援課

学校における ICT の活用推進を図るため、ICT 推進委員会を開催した。併せて、ICT 活用推進・情報モラル研修会を開催して、校務の電子化や情報の発信の仕方、デジタル教材等の活用及び情報モラルについての講義や演習を行った。

さらに、小・中学校における教職員及び児童生徒がコンピュータ、インターネットを活用できる環境整備や維持管理を行った。

エ) 外国語教育の充実 学校教育課

外国語指導助手（ALT）を下関商業高等学校及び下関市立幼稚園、小・中学校に派遣し、外国語教育の充実に努めるとともに、ALT との交流を通して国際交流及び相互理解の促進を図った。高等学校と中学校での英語科における派遣と、小学校外国語活動での補助として、8 人の ALT を延べ 1,500 日程度派遣した。

小学校外国語活動研修会や各小学校の外国語活動に係る校内研修では、授業の組み立て方や具体的な活動の進め方について指導を行った。

専門的な職業教育の推進

ア) 下関商業高等学校における専門的職業教育の実施 下関商業高等学校

学校教育の充実を図るため、教材等備品の整備充実を図り、外部講師活用、定時制勤労生徒の経済

的負担を軽減するための教科書給付を行った。また、安全な教育環境を整備するため、講堂改築に伴う環境整備工事等を行った。

イ) 情報処理教育の環境整備 下関商業高等学校

生徒が下関商業高等学校コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワークの維持管理を行った。

(2) 豊かな心の育成

思いやりのある豊かな心の育成

ア) 人権教育の充実 学校教育課

道徳教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における道徳教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。各校では道徳教育の全体計画及び年間指導計画が整備され、道徳教育推進教師を中心とした指導体制のもとで年間35時間の道徳の時間を要として道徳教育が推進された。

併せて、山口県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト(24・25年度指定：川棚小学校、25・26年度指定：菊川中学校)の指定を受けるとともに、道徳教育研修会の開催等をとおして、授業の質の向上に努めた。

イ) 人権教育の充実 学校教育課

人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。

併せて、山口県人権推進指針・人権教育推進資料を活用し、各校において人権教育及びその研修がさらに推進されるよう指導を行った。

また、人権教育研修会を開催し、学校における人権教育について理解を図った。

ウ) 体験活動の充実 学校教育課

体験活動の実施状況を把握するための調査を行った結果、全ての小・中学校で前年度の活動を適切に評価して、平成25年度の計画を立案し、実施している。また、各体験活動における事後指導を実施している。

エ) ふるさと学習に対する支援 学校教育課

下関歴史マップ(3,000部)を作成し、小学校6年生児童全員に配付した。併せて、夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行い、681点、過去最多の27校からの応募があった。作品展(ゆめシティ：10月16日～22日)では、入賞作品77点を展示した。

また、市長賞、教育長賞、優秀賞受賞の7人は、市役所で表彰式(10月16日)を行った。

オ) 姉妹校交流 下関商業高等学校

下関商業高等学校から生徒4人及び教職員2人が韓国の開成高等学校を訪問し、交流式典、親善交歓会等の相互交流を行い、広い視野での人材の育成を行った。また、鹿児島商業高等学校から生徒30人及び教職員7人が下関商業高等学校に来校し、交流会等を行った。

つながりを基盤とした生徒指導の推進

ア) 生徒指導推進体制の充実 学校安全課

小・中学校におけるいじめ、暴力行為等の生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見・対応の充実とともに、登下校時を含む児童生徒の安全確保、学校教育に対する保護者からの指摘等に対して、生徒指導推進室が積極的に学校を訪問し、指導・支援の充実を図った。

イ) 不登校児童生徒への個別支援の実施 学校安全課

不登校児童生徒に対し、教育支援教室「さくらやま」において、学校復帰に向けた様々な体験活動や学習支援を実施した。また、「教育相談室」では電話相談をはじめ家庭や学校への訪問相談等を行った。さらに、学校だけでは対応が困難なケースは、「カウンセリングアドバイザー」を派遣し、状況の改善に努めた。

ウ) ふれあいDAYキャンプの実施 学校安全課

夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して、集団や社会に適応する力を養うための「ふれあいDAYキャンプ」を実施した。不登校児童生徒だけでなく、その保護者や友人、教員も参加した。

エ) 青少年補導センターにおける補導、相談の実施 生涯学習課

青少年を非行から守り、健全に育成するために、街頭補導などを行うとともに、ヤングテレフォンによる相談を行った。

(3) 健やかな体の育成

体力の向上

ア) 体力向上プログラムの充実 学校教育課

全ての小中学校において体力向上プログラムを作成し、体育科及び保健体育科の授業改善とともに、「1校1取組」など、子どもや学校の実態に応じた継続的な取組を行った。

イ) スポーツ大会の運営・支援 学校教育課

小・中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行うことによって、子どもたちの体力・競技力の向上を図った。

ウ) 選手派遣の支援 学校教育課

小・中学校体育連盟への補助事業をとおして選手派遣を支援することにより、保護者の負担を軽減し、多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境をつくるよう努めた。

健康教育の推進

ア) 健康診断の実施 学校安全課

幼児・児童・生徒及び教職員の健康診断を通じ、疾病の早期発見、治療の指示等を行い、健康の保持・増進を図った。

イ) 健康教育に関する研修会・調査研究の実施 学校教育課

各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催した。

ウ) 望ましい生活習慣形成の啓発 学校教育課

「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、校長会や校内研修会等において指導助言を行った。

食育の推進

ア) 地場産給食の提供 学校安全課

地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成に努めた。

イ) 食育推進ボランティアの活用 学校安全課

小・中学校へ食育ボランティアを派遣し、食育教室を実施した(23回)。併せて、市内の生産者等に対して、食育ボランティアへの参加協力をを行った。

ウ) 食に関する指導の充実 学校教育課

市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や食に関する指導を行った。また、食に関する指導の学習効果を上げるために、栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を進めた。さらに、栄養教諭配置校訪問では、学校の実態に応じた食育推進の取組についての支援を行った。

エ) 学校給食の充実 学校安全課

日常生活における食事について、子どもたちの正しい理解と望ましい習慣を養うとともに、健康の増進等を図るため、安全で安心な学校給食の提供に努めた。

(4) 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進

幼児教育の推進

ア) 幼稚園就園に対する助成 学校教育課

幼児教育の一層の普及と就園の奨励を図り、保育料の減免や補助をもって保護者の負担軽減を行った。

イ) 幼保一体化のための施設整備 学校支援課

豊浦地区幼保一体化施設の整備に当たり、関係部局と連携しながら特殊基礎工事、建築主体工事、電気設備工事、給排水衛生・ガス設備工事及び空調設備工事に着手した。

特別支援教育の推進

ア) 下関市就学指導委員会の開催 学校教育課

障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸長される適正就学先について審議するため、下関市就学指導委員会を開催した。

イ) 小中学校への支援員の配置 学校教育課

特別な支援を必要とする子どもが就学する小中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員112人を配置した。

ウ) 幼稚園への指導員の配置 学校教育課

市立幼稚園において、障害等により特別な支援を要する幼児の受入れを推進するため、13園に補助教員として指導員を22人配置した。

エ) 特別支援学級就学に対する助成 学校教育課

児童生徒の特別支援学級への就学については、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の推進を行った。

オ) 特別支援学級の設備整備 学校支援課

小・中学校の特別支援学級における教育活動に必要な設備の整備を行った。

2. 学校の教育力を高めます

(1) 学校の組織力の向上

組織力を高める研修の実施

ア) 教職員の職務に応じた研修の実施 学校教育課

管理職研修として、園長・校長研修をはじめ、新任教頭研修及び園長・校長フォローアップ研修を開催し、園・学校経営のための資質能力を高める研修を行った。

併せて、主任等を対象とするミドルリーダー研修をはじめ、特別支援教育、生徒指導、学校事務等に関する職務研修を実施した。

教職員の適切な配置 学校教育課

ア) 教職員の適正な人事管理

各学校において、教職員一人ひとりがそれぞれの資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進などの諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野に立って、適材を適所に配置した。

イ) 非常勤講師・非常勤嘱託職員の活用 学校教育課

学校の状況等を踏まえ、特別支援教育支援員や学級支援補助教員等、必要に応じた職員を配置した。

校種間連携の促進

ア) 幼保小連携・小中連携・中高連携教育に係る支援と研修の実施 学校教育課

幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や中学校区の連携した事例発表を通して、連携の意義や必要性、課題等についての理解を図った。

小中連携の取組は、各中学校区で連携を深めるための協議会の設置や小中学校合同の研修会が開催されるなど、小中教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てていこうとする意識が高まるとともに協力できる体制が整ってきた。

中高連携については、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催した。

(2) 教職員の指導力の向上

指導力を高める研修の実施

ア) 教職員の経験に応じた研修の実施 学校教育課

幼稚園、小中学校、高等学校教職員の資質向上を図るため、初任者、2年次、3年次、6年次及び10年経験者を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施した。

イ) 教職員の専門性を高める研修の実施 学校教育課

教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、中核市として市独自に教職員研修講座を開催した。市立幼稚園、小・中・高等学校教員に対して全52講座を開催し、延べ2,435人が受講した。

さらに、自主研修会「わくわく教師塾」や他校交流研修事業を行い、教師が自ら学び合う文化の創造をめざしている。

ウ) 下関市教育祭の実施 学校教育課

8月20日、海峡メッセ下関において、1,553人の教職員及びPTA関係者の参加を得て開催した。主な内容としては、複式教育の実際や下関市コミュニティ・スクールの実践発表、教育講演及び教職員研究物の展示を行った。

エ) 指導主事等の派遣による校内研修などへの支援体制の充実 学校教育課

すべての市立幼稚園、小中学校に、年1回研修支援訪問を行うとともに、各学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事を派遣し、教職員の指導力向上のための支援を行った。また、地域担当や専門分野を決めて日常的に指導主事が学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育等、学校の課題に応じたきめ細かな支援に努めた。

さらに、県教委の学校訪問にも同行し、県市が協力して、学校の研修の充実、教員の授業力向上に向けて支援を行った。

教育センターの整備

ア) 教育センターの建設 教育政策課

一人ひとりの子どもたちのよさや可能性を伸ばす教育を推進し、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むため、教職員の資質・能力向上に不可欠な研修業務を合理的かつ集中的に実施することが可能な施設（教育センター）の整備に取り組み、関係機関との調整等を行った。

(3) 教育環境の整備

地域の実状に応じた教育環境の整備

ア) 市立幼稚園の適正規模・適正配置の推進 教育政策課

市立幼稚園の適正規模を確保するため、下関市立幼稚園適正規模・適正配置基本方針に基づく次年度に係る新入園児の募集中止について、該当園の関係者に対する説明会を行った。

イ) 市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進 教育政策課

教育環境の現状を把握するとともに、関係者の共通認識を得て、いかに工夫改善できるかについて協議し、施策に反映させることを目指して「教育環境の改善に関する意見交換会・学習会」（平成25年度中2回）を開催した。

また、下関市立学校適正規模・適正配置基本計画の見直しに向けて、教育委員会の附属機関として下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会を設置し、下関市立の小学校及び中学校の適正な規模及び配置について審議を行った。

ウ) 特色ある学校づくりの推進 学校教育課

各学校の特色ある教育活動を学期ごとに調査し、各報道機関に情報提供を行った。また、「下関市立園・学校 教育活動実践事例集 確かな学力編」を作成して、3月に各幼稚園、小中学校に配付した。各幼稚園の学びの連続性を踏まえた教育活動や、小中学校の活用力の育成をめざす効果的な取組についての情報共有のための一助となった。

子どもを守る安全対策の充実

ア) ガイダンスアドバイザーの配置 学校安全課

不審者対応も含めた通学路の安全確保や、校内における教員の生徒指導の補助業務を行うため、ガイダンスアドバイザーを学校に派遣し、よりきめ細やかな学校支援体制の充実を図った。

イ) 学校情報配信システム（きらめきネットコム）の充実 学校安全課

学校安全に関する情報や児童生徒の活動情報など、メール配信や学校ホームページの積極的な活用により、情報共有と連携強化に努めた。また、教職員を対象としたグループウェアの活用も進めている。

安全な施設、設備の充実

ア) 耐震補強の実施 学校支援課

「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づいて、補強計画策定16棟、実施設計25棟並びに耐震補強工事30棟を実施した。

イ) 学校施設・設備の整備 学校支援課

幼稚園及び小・中学校の安全な教育環境を維持するための修繕、改修工事等を実施した。

ウ) 教材教具の整備・学校図書の実施 学校支援課

小・中学校における教材教具の整備並びに学校図書の充実を図った。

就学に対する支援

ア) 奨学金の貸付 学校教育課

有用な人材育成のため、向学心に富む優秀な生徒であるが経済的理由により修学困難な者に対し、

学資を貸付け、進学にかかる経費負担の軽減を行った。

- イ) 学用品費等の援助 学校教育課 / 学校安全課
義務教育について、経済的理由によって就学が困難な市立学校(県立中等教育学校を含む) の児童生徒の保護者へ就学援助を行った。
- ウ) 遠距離通学に対する援助 学校教育課
小学校で通学距離片道 4 km 以上、中学校で 6 km 以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を行った。
- エ) スクールバスの運行 学校教育課
豊北、豊田、豊浦地区でのスクールバスの運行を実施した。

学校給食施設の管理運営

- ア) 給食施設の衛生管理 学校安全課
子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の改善を図り、衛生管理の徹底に努めた。
- イ) 給食施設の管理運営 学校安全課
子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の維持管理や食材調達の円滑化に努めた。
- ウ) 学校給食共同調理場の管理運営 学校安全課
南部、中部、豊田町、豊浦町、黒井、滝部の各学校給食共同調理場の円滑な運営を図るため、山口県内や下関市内の地場産物を含む給食物資の活用や、給食施設の維持管理等を行った。

私学教育の振興

- ア) 私学に対する助成 教育政策課 / 学校教育課
私立学校等の健全な発展と教育の推進を図るため、私立中学校、高等学校及び幼稚園等に対し、運営等にかかる経費の一部を助成した。

3 . 社会全体の教育力を高めます

(1) 家庭の教育力の向上

家庭への学習支援

- ア) 家庭教育推進事業の実施 生涯学習課
家庭教育の充実を図るため、幼稚園、小学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催した。また、乳幼児から小学生まで幅広く親子で体験できる講座を実施した。

家庭教育を支える組織の育成

- ア) 社会教育団体の育成 生涯学習課
市 PTA 連合会や市幼稚園 PTA 連合会、市小学校 PTA 連合会、市中学校 PTA 連合会、市連合婦人会等、社会教育団体に補助金を交付した。

(2) 地域の教育力の向上

青少年健全育成の体制づくり

- ア) 青少年健全育成のための体制整備と啓発 生涯学習課
青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を行った。
- イ) 青少年団体への支援 生涯学習課
青少年団体の育成を図るため、補助金を交付した。

青少年の交流活動の場づくり

- ア) 多様な体験活動の実施 生涯学習課
青少年の自立心と強調性を育成する目的で、「わくわく少年隊」「通学合宿」などの体験活動を実施した。
- イ) 青少年交流施設の活用の促進 生涯学習課
青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年の育成を図った。

また、菊川青年交流館において、青年の交流を通じた自主的活動の振興促進を図った。

地域活動を支える指導者の育成

ア) 少年活動指導者に対する研修の実施 生涯学習課

子どもの指導者として活動している人及び指導者になろうとする人を対象に、子どもの活動を指導するために必要な基礎的理論及び実技の講習を行い、指導者の資質の向上を図った。

(3) 学校・家庭・地域の連携

地域ぐるみで子どもたちをはぐくむ活動の推進

ア) 学校・家庭・地域の連携による教育支援活動 生涯学習課

地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画による「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子ども教室」を実施した。

イ) 学校における生徒指導に対する地域連携の強化 学校安全課

学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応した。

ウ) コミュニティ・スクールの推進 学校教育課

平成 24 年度に、全ての小・中学校に運営協議会が設置され、下関市コミュニティ・スクールとして指定した。

運営協議会が必要とする消耗品や会議用のお茶の購入など、財政的支援を行った。

また、運営協議会委員等研修会や実施校校長連絡会を開催するとともに、学校や地域の要請に応じて説明会を開催し、コミュニティ・スクールへの周知を図った。

併せて、各学校の取組の状況等を知らせるために「コミュニティ・スクールだより」を作成・配付した。

地域において運営協議会等を活用した熟議の実施を支援するなどして、学校や地域の特色をいかした地域とともにある学校づくりをめざした。

平成 24 年度及び 25 年度の下関コミュニティ・スクールの 2 年間の取組をまとめたリーフレットを作製し、学校に配布した。

4 . 生涯を通じて学ぶ機会を提供します

(1) 図書館活動の推進

図書館の整備充実

ア) 図書館運営体制の整備 図書館政策課

平成 24 年 4 月より、地域図書館の開館時間の見直しを行い、開館時間の平準化及び図書サービスの向上を図った。

イ) 図書館の施設整備 図書館政策課

各地域図書館の維持管理に係る修繕を行った。

図書館運営協議会において、今後の施設整備のあり方について協議するため、地域図書館（長府、菊川、豊浦）の視察を行った。

子どもの読書活動の推進

ア) 図書館と学校の連携による図書の貸出 図書館政策課

学校貸出用図書を整備し、小・中学校等に貸出を行った。

(2) 生涯学習活動の推進

公民館など生涯学習拠点施設の整備と活用の促進

ア) 公民館等の整備と活用 生涯学習課

生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館（34 館、その他社会教育施設 6 施設）の管理運営を行った。

また、現勝山公民館を改築し、新下関地域における公民館、支所、保健センターの各機能を備えた地域間交流の拠点施設として供用を開始した。

イ) 生涯学習プラザの活用 生涯学習課

指定管理者制度のもと、生涯学習施設の拠点となる生涯学習プラザの維持管理・運営を行った。

多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会の提供

ア) 公民館学級の実施 生涯学習課

各公民館を中心に、地区市民学級や地域ふれあい活動、パソコン教室を開催し、地域住民の知識や技能を高めた。

イ) 各種講座の開催 生涯学習課

市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催するなど、多様な学習機会の提供に努めた。また、成人向けに「豊かな生き方」を学ぶ市民文化セミナーの開催やジャンルを問わず第一線で活躍している人に、その専門とする世界と自らの人生について語ってもらう機会をつくり、下関の子どもたちに夢や希望を与え、みらいへ向けて羽ばたく人材を育成することを目的とする事業として、「下関みらい塾」を行った。

(3) 学術文化活動の推進

博物館など学術文化拠点施設の整備

ア) 新博物館の建設 文化財保護課

新博物館建設について、建設工事着工に向け、発掘調査を実施した。また、入札不調を繰返したことから建設費の増額、工程の見直しを行った。

イ) 共通収蔵庫の整備 文化財保護課

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの敷地を想定して、同ミュージアムリニューアルと併せて、施設の規模、機能などについて検討した。

ウ) 美術館・博物館等施設の整備 美術館・文化財保護課

美術館においては、空調機保湿材等の修繕ほか空調機器の整備を実施した。

長府博物館においては、雨天時の来館者の便宜を図るため玄関前敷地を整備した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、湿生花園に架かる八つ橋の補修工事を実施した。

考古博物館では、特別収蔵庫空調機の更新を行った。

日清講和記念館については、展示ケース内の除湿機設置、採光窓の紫外線防止処置等を行い、展示環境の改善を行った。

博物館活動の連携と分担

ア) 学術文化情報の共有化と役割の分担 美術館・文化財保護課

美術館

企画展は、開館 30 周年記念展として、地域ゆかりの前衛画家の回顧展「生誕 100 年 桂ゆき展」をはじめ、下関市立美術館設立の基礎をつくった下関生まれの実業家・文化人の足跡をたどった「河村幸次郎と美の世界展」、近代自然主義絵画が成立する過程に新たな光をあてた「オランダ・ハーグ派」展の 3 本を開催した。

所蔵品展は、同じく開館 30 周年を記念するシリーズとしての「所蔵名品選 日本の近代絵画」及び「同」ほか、コレクションを代表する優品を中心とした構成で計 5 本を開催した。

長府博物館

常設展「至誠の人長府藩士三吉慎蔵」をはじめ、常設企画展を 21 回開催し、攘夷戦争 150 年記念企画展「炎立つ海峡 - 攘夷意識とその波紋」を開催した。

東行記念館

「高杉晋作と奇兵隊」をはじめ、常設企画展を 6 回開催した。

考古博物館

特別展示として特別展「くらしとまつりの家 - 弥生時代から古墳時代の建物 -」、常設企画展として発掘速報展などを 4 回、小中学生からの応募による「やよい絵画展」を開催した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

企画展として「ホネのことを知ろう!」、「赤米」、「河村コレクション - ホネガイ -」、「海をみつめる弥生人 - 土井ヶ浜の人類学誌 -」を開催した。

第 20 回土井ヶ浜弥生まつりを開催した。

烏山民俗資料館

カラスヤマコレクション展として、「ひな祭りの用具」、「暮らしの中の染織」、「暮らしの中の文様」、「いのりの用具」を開催した。また、企画展として「若嶋座の栄光と伝統展」、「山口県の温泉めぐり」、「地図でめぐるしものせき」を開催した。

豊北歴史民俗資料館

企画展「木の民具 - 「食」の世界」をはじめ、豊北郷土文化友の会との企画展「絵図と写真でみる『豊北の街道』～史跡・伝承を訪ねて～」、梅光学院大学との UMM 連携企画展「記憶をつなぐ～「モノ」から考える地域～」など地域や大学との共催企画展を 4 回開催した。

豊田ホテルの里ミュージアム

企画展 5 回、テーマ展 3 回を開催した。

また、普及活動として体験学習プログラムを約 40 回実施した。

イ) 下関市ゆかりの学術資料・美術品等の収集 美術館・文化財保護課

美術館では、(1)下関の美術の歴史に係る作品、(2)下関の美術の歴史を美術全体の中で位置づけることができる作品、(3)芸術的価値の高い作品を対象とする収集方針に従い、収蔵品の充実に努めている。高島北海作「瑞西国玄島湖畔図」など 9 点を購入し、狩野芳崖作「出山釈迦図」など 20 点の寄贈と 7 点の寄託を受入れ、計 36 点収集した。

長府博物館は、本市の中核的な歴史博物館・文化財等保存公開機関として、博物館展示の質的向上を図るとともに、本市ゆかりの文化財等の散佚を防ぐため、系統的な資料収集、及び市内外に所在する本市ゆかりの文化財（古文書、歴史資料、美術工芸品）の収集を行っている。昨年度は購入及び寄託、寄贈を併せて 18 件 1,322 点収集しており、主な収集資料は「清末毛利家資料」「馬廻三吉家資料」「白石家資料」等、長府藩・清末藩に関わる古文書・古記録などである。

また、東行記念館では宗教法人東行庵から受託している資料を整理するとともに、善良な保管を行った。昨年度は寄贈・寄託を併せて 3 件 370 点収集しており、主な収集資料は「高杉家資料」「末富家資料」等、高杉晋作・奇兵隊に関わる古文書・古記録などである。

豊北歴史民俗資料館においては、市域の漁業関係資料を調査・収集するため、旧下関市地域の予備調査を始めた。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を収集した。

ウ) 学術資料・美術品等の効果的で効率的な保存・活用 美術館・文化財保護課

美術館では、所蔵品展で、テーマやアプローチを変えて所蔵品を公開している。また、全国の美術館から依頼を受け、展覧会への出品が意義深いものについて、所蔵品の貸出しを行っている。

長府博物館では、新収蔵品や新たに判明した情報などを、常設企画展において積極的に公開している。

豊北歴史民俗資料館においては、企画テーマ展等にて収蔵資料を公開しているほか、資料収蔵室(旧豊北二中)において収蔵している民俗資料を常時公開している。また、市民の学習に供するため、昨年度に引き続き漁業資料および食関係の民俗資料映像データベース化を行っている。烏山民俗資料館においても収蔵資料のデータベース化や写真資料のデジタル化を進めている。

エ) 学校との連携による学習機会の拡充 美術館・文化財保護課

美術館では、市内学校からの依頼に応じ、生徒の職場体験を受け入れたほか、下関市教育研究会主催の美術科担当教員を対象とした鑑賞領域研修会の講師を美術館学芸員が担当した。また、夏休み期間中に小学生を対象に「子ども造形教室」を開催、また、企画展関連事業として、小学生を対象としたワークショップ、ギャラリー・ツアーを開催した。

長府博物館では、小・中学生及びその保護者を対象とした学芸員の解説付き展示「夏休みわくわく歴史トーク」を実施した。

また、小学生を対象とした出前授業を行った。

考古博物館では、小・中学生を対象として、夏休み期間中に「古代こども体験教室」、「土笛・土鈴づくり教室」を実施したほか、遺跡や展示を見て先史時代の人々の生活などを描く「やよい絵画展」の作品募集を行った。また、学校への出前講座である「考古体験学習」において、勾玉づくりなどを行った。さらに、平成 24 年度からの継続事業として、屋外展示している古墳時代の竪穴住居茅葺屋根葺き替えのボランティアを募集したところ、小学生を含めた市民の参加があった。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、学校からの要請による出前講座及び出張講師を 24 回実施した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは研修田において、市立神玉小学校児童による赤米の田植え・稲刈りを実施したほか、夏休み特別講座として体験学習「ツノシマデンマ」を実施した。

なお、長府博物館と考古博物館では、中学生の職場体験を積極的に受け入れた。

学芸員の資質向上

ア) 関係機関との多様な連携による調査研究 美術館・文化財保護課

美術館では、外部の研究者と美術作家に対し、『下関市立美術館研究紀要』への寄稿を依頼し、所蔵品研究と地域における造形活動（公共施設等における壁画制作）の記録をまとめ公開した。また、企画展「生誕100年 桂ゆき展」では、共同開催館である東京都現代美術館とともに作品資料調査を行い、成果を展覧会で発表し、図録を刊行した。

考古博物館では、研究紀要第18号を刊行した。また、日本博物館協会中国支部及び山口県博物館協会が主催する研修会に積極的に参加し、他館からの参加者と討議した。加えて、保存科学研修会事務局主催の研修会に参加し、文化財の収蔵・展示環境について研究討議を行った。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、山口大学の電子顕微鏡及び分析機器を使用して昆虫の観察・写真撮影、分析を行い、これまでの研究成果の一部をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書第6号」を刊行した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、土井ヶ浜遺跡の本報告書を刊行するとともに、第18回土井ヶ浜シンポジウム「全容がみえた土井ヶ浜遺跡」を開催し、土井ヶ浜遺跡に関する報告書を作成するためにおこなった外部研究者との共同研究の成果を発信した。また、九州国立博物館が主催するIPM研修に参加した。

(4)文化財保護活動の推進

有形の文化財の保存と活用

ア) 有形文化財・有形民俗文化財・記念物等の調査 文化財保護課

未指定の有形文化財を調査し、指定・登録などの保護措置を講じるとともに、建造物、古文書、歴史資料、絵画、考古資料などの指定及び登録案件を抽出した。新市初の下関市指定文化財として「日頼寺文書」を指定した。

イ) 指定文化財等の維持管理と整備促進 文化財保護課

本市が所有者若しくは管理団体となっている建造物、史跡、天然記念物、名勝などの指定文化財並びに長府藩侍屋敷長屋などの公開文化財について、適切な維持管理を行った。また、民間が所有する指定文化財については、文化財保護指導員による定期的な巡視を行うとともに、腐朽した説明板などの交換を積極的に行った。

重要文化財旧下関英国領事館については、平成20年度より実施してきた保存修理工事が竣工した。また、再開館後の活用のため、段差解消機や展示に関する整備を行うとともに、「公の施設」として指定管理者制度を導入した。

国史跡長州藩下関前田台場跡については、史跡の確実な保護と管理を目的とした保存管理計画の策定に着手した。また、史跡指定地のうち、民間所有地部分を対象に公有化事業に着手し、国・県と協議・調整の上、指定地内の建物、工作物、立木等の移転について、所有者と補償契約を締結した。

ウ) 文化財の所有者や管理団体等への支援 文化財保護課

文化財の保存修理を行う所有者、及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を支出した。

また、指定文化財の現状の把握に努め、破損などが顕著な文化財については、所有者に対して保存修理などを助言するとともに、次年度着手に向けて補助金の確保に努力した。

特に、山口県指定文化財「神上寺曼荼羅（2幅）」（平成25・26年度）及び下関市指定文化財「功山寺山門」（平成25～27年度）について、破損、汚損、腐朽などが著しいことから、平成25年度から保存修理に着手した。

埋蔵文化財の保存と活用

ア) 試掘調査・確認調査による基礎情報の収集 文化財保護課

試掘調査1件、確認調査1件を実施して、埋蔵文化財の基礎情報を収集した。また、奇兵隊陣屋跡について史跡調査を開始した。

イ) 埋蔵文化財保護のための開発事業等との調整 文化財保護課

公共工事、宅地開発や不動産売買などに伴う埋蔵文化財の分布照会は974件を数え、前年より168件増加した。1,000㎡以上の開発行為に伴う開発事前協議は45件あり、前年より1件減少している。これらのなかから、文化財保護法に基づく発掘届若しくは発掘通知の提出は129件（前年比9件減）あり、埋蔵文化財保護のための調整を行った。

ウ) 発掘調査による記録保存と活用 文化財保護課

発掘調査については、現地での本発掘調査は4件、工事立会調査59件、立会調査12件などを実施するとともに、本発掘調査報告書3冊を刊行した。

また、考古博物館の発掘速報展「掘ったほ！下関2013」(平成25年7月6日～9月16日 於：下関市立考古博物館)において、最新の出土品及び埋蔵文化財情報を展示・公開した。

その他、勝山御殿築城150周年記念シンポジウム「勝山御殿が果たしたもの」(平成26年2月28日 於：下関市勝山公民館)をまちづくり団体と共催し、300名を超える集客があった。

さらに、下関戦争150周年記念「下関戦争と前田砲台」(平成26年3月8日～4月6日 於：下関市立考古博物館)を開催し、観覧者は1,716名であった。

なお、発掘調査現場において現地説明会3回を開催し、600人の市民が見学した。

無形の文化財の保存と伝承

後継者の育成と伝承者・保存団体への支援 文化財保護課

下関市指定無形文化財『亀山八幡宮「亀山能」』をはじめ、下関市指定無形民俗文化財「滝部八幡宮の腰輪踊」及び「阿川河内のカンコ踊り」の保存団体に補助金を交付し、事業の実施、伝承者の育成に関する支援を行った。また、「亀山能」については記録保存も行った。

資料編

学校教育関連資料

1 下関市学校教育指導上の努力点

生きる力の基礎を培う

幼児教育の推進

- 1 幼児の主体的な活動を促進する教育の展開
- 2 適切な幼児理解と評価
- 3 連携の強化

確かな学力の向上

- 1 教育課程の工夫・改善
- 2 学力向上に向けた取組の推進
- 3 時代の進展に対応した教育の推進
- 4 下関商業高等学校における
ビジネス教育の推進



豊かな心の育成

- 1 思いやりのある豊かな心の育成
- 2 「かかわり」「つながり」を基盤とした
成長促進的な生徒指導の推進



健やかな体の育成

- 1 体力の向上に向けた取組の推進
- 2 健康教育の推進
- 3 食育の推進

コミュニティ・スクールの推進

信頼に基づく学校・家庭・地域の連携



子どもたちの状況に応じた

きめ細かな教育の推進

- 1 特別支援教育の充実
- 2 少人数指導の充実

教職員の指導力の向上

- 1 校内研修の活性化
- 2 校外研修の積極的活用
- 3 OJTの推進

組織力の向上

- 1 学校評価等の効果的活用
- 2 校種間連携の推進



安心・安全な教育環境の整備

- 1 防災教育の推進
- 2 子どもを守る安全対策の充実
- 3 危機管理体制の確立

下関市教育基本方針

生命きらめき 未来を拓く 下関の教育

～ 行きたい学校 帰りたい家庭 大すき「ふるさと下関」～

2 市立学校一覧

(1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	校務技士	保健室	給食室
			総数	男	女				
平成 25 年度		42	778	390	388	44 (52)		26	26
平成 26 年度		41	724	354	370	43 (52)		22	22
1 第 一	貴船町三丁目 11-12	1	20	7	13	2 (2)		2	配
2 第 三	長崎本町 6-35	1	7	1	6	3 (2)		2	配
3 第 五	山の田北町 4-8	1	20	12	8	2 (2)		2	配
4 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-82	2	47	21	26	4 (3)		2	配
5 小 月	小月宮の町 15-20	5	90	46	44	3 (6)		2	配
6 内 日	大字内日下字坂本 1031	2	23	13	10	1 (3)		2	配
7 江 浦	彦島江の浦町三丁目 4-5	2	62	30	32	3 (3)		2	配
8 清 末	清末西町一丁目 6-1	5	108	61	47	5 (4)		2	配
9 生 野	幡生本町 8-11	1	29	17	12	2 (2)			配
10 向 山	向山町 14-1	1	22	8	14	1 (2)		2	配
11 川中西	古屋町二丁目 8-1	2	33	18	15	2 (3)		2	配
12 川 中	伊倉本町 21-1	3	75	30	45	3 (3)			配
13 垢 田	新垢田南町三丁目 1-25	1	17	9	8	2 (2)		2	配
14 西 山	彦島迫町五丁目 13-13	1	5	3	2	1 (2)		2	配
15 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 20-1	1	29	12	17	2 (2)			配
16 岡 枝	菊川町大字吉賀字古河 2517	1	12	7	5	1 (2)			配
17 西 市	豊田町大字矢田字横の田 184	2	11	8	3	1			配
18 小 串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴 630	1	5	2	3	1 (2)		2	配
19 黒 井	豊浦町大字黒井字下北岡 2175-2	1	19	10	9	2 (2)		2	配
20 室 津	豊浦町大字室津下字海原 669-7	2	20	10	10	1 (3)			配
21 川 棚	豊浦町大字川棚字古川 3631	2	42	18	24	2 (2)			配
22 豊 北	豊北町大字滝部字上ノ原 2992-1	3	28	11	17	1		2	配

平成 25 年度末をもって第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃止。

() は囑託、外数

有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

- 1 西市幼稚園及び豊北幼稚園は、幼保一体化施設として保育園職員が幼稚園職員を併任している。
- 2 保健室と職員室を共用して使用

校舎				用地				左の内 借地	区分
校舎保有面積				面積					
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
16,701	8,899	7,299	503	78,362	40,027	29,964	8,371	180	平成 25 年度
15,143	7,814	7,045	284	70,673	36,112	28,224	6,337	180	平成 26 年度
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421		1 第一
1,149	1,133	16		6,327	1,528	2,419	2,380		2 第三
787		787		2,005	816	1,156	33		3 第五
1,035	1,025		10	2,989	1,781	1,208			4 豊浦
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142		5 小月
499		499		2,488	874	1,614			6 内日
983	956	27		3,498	1,534	1,964			7 江浦
854	620	234		3,058	1,604	1,454			8 清未
850		850		3,800	1,382	1,609	809		9 生野
816	789	27		2,134	1,243	660	231		10 向山
789	751	30	8	2,614	1,032	1,582			11 川中西
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356		12 川中
551		545	6	2,177	1,384	793			13 堀田
545		545		4,272	2,412	1,860		180	14 西山
456		456		2,550	894	1,114	542		15 豊東
338		78	260	2,388	936	946	506		16 岡枝
489	489			5,165	1,987	2,261	917		17 西市
451		451		2,057	1,495	562			18 小串
447		447		1,395	758	637			19 黒井
339		339		1,110	780	330			20 室津
463		463		2,260	1,043	1,217			21 川棚
360	360			8,351	7,691	660			22 豊北

(2) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護教諭)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成25年度		513	83	13,095	6,644	6,451	810	54		53	(1)	13	7	24(28)	70(16)	672	575	70
平成26年度		508	87	12,882	6,537	6,345	805	54		53	(1)	16	4	22(30)	69(18)	672	575	70
1 養 治	本町二丁目6-1	6	2	152	75	77	10	1		1				(1)		10	15	1
2 文 関	上田中町一丁目14-1	18	3	503	244	259	28	1		1		1		1	3(1)	24	13	1
3 名 池	名池町10-1	7	2	185	103	82	16	1		1				(1)	2	9	17	
4 王 江	入江町9-1	6	1	101	46	55	9	1		1				(1)	2	8	13	2
5 関 西	関西町12-1	6	1	113	55	58	9	1		1				(1)	2	9	18	2
6 桜 山	上新地町二丁目5-10	9	2	216	113	103	14	1		1				1		13	15	
7 神 田	西神田町5-1	6	1	78	31	47	9	1		1				(1)		8	18	
8 向 山	向山町14-1	12	3	318	141	177	18	1		1			1	1	2(1)	18	26	6
9 生 野	幡生本町7-14	12	3	376	199	177	20	1		1				(1)	3	18	8	1
10 本 村	彦島本村町三丁目16-1	6	2	125	62	63	10	1		1				(1)		9	13	
11 西 山	彦島白町五丁目13-21	11	2	237	122	115	17	1		1				1		15	11	1
12 江 浦	彦島江の浦町三丁目4-1	12	4	363	170	193	24	1		1		2		1		17	13	
13 角 倉	彦島角倉町三丁目5-5	12	2	329	152	177	19	2		1				1		16	20	3
14 向 井	彦島向井町二丁目20-1	11	3	271	129	142	18	1		1				(1)		16	9	
15 小 月	小月西の台6-1	11	2	299	154	145	19	1		1				1	2(1)	16	7	
16 清 末	清末西町一丁目6-1	16	2	468	233	235	25	1		1		1		1	3(1)	18	6	
17 王 司	王司神田六丁目9-1	16	2	424	198	226	23	1		1				1	2(1)	18	7	1
18 豊 浦	長府亀の甲二丁目2-1	29	3	934	489	445	45	2		2		1		1	5	36	19	
19 勝 山	秋根上町二丁目2-1	24	3	761	379	382	36	1		1		1		1	4(1)	29	10	1
20 川 中	伊倉本町19-1	20	3	600	313	287	30	1		1		1		1	3(1)	28	11	1
21 安 岡	安岡町三丁目5-5	25	2	724	378	346	34	2		1		1		1	4	30	14	
22 吉 見	吉見里町一丁目8-1	9	1	216	110	106	13	1		1				(1)	2	10	11	2
23 吉 母	大字吉母字塩谷287	3	1	17	12	5	6	1		1				(1)	1(1)	4	7	1
24 蓋 井	大字蓋井島字田町126-2	1	0	2	1	1	2				(1)			(1)		2	3	
25 吉 田	大字吉田字高田1044-2	5	1	51	30	21	8	1		1				1	2	7	5	
26 王 喜	王喜本町二丁目12-30	6	3	171	98	73	12	1		1				1	2	9	6	
27 内 日	大字内日下字坂本1031	3	2	32	15	17	7	1		1				1	2	6	8	6
28 山 の 田	山の田中央町13-1	20	2	608	310	298	30	1		1		1		1	3(2)	27	10	
29 川 中 西	古屋町二丁目9-1	13	2	415	220	195	22	1		1			1	1	2(1)	18	14	
30 垢 田	新垢田西町一丁目1-1	12	2	316	163	153	19	2		1		1		1	2(1)	16	19	8
31 長 府	長府松小田北町14-1	17	2	462	246	216	27	1		1		1		1	3(1)	23	18	2
32 一 の 宮	一の宮住吉一丁目8-1	17	2	488	260	228	25	1		1		1		1	3(1)	23	6	6
33 熊 野	熊野西町10-1	26	3	833	432	401	39	2		2		1		1	4(1)	28	6	6
34 豊 東	菊川町大字上大野字上/原20-1	7	3	203	114	89	12	1		1		1		(1)	2(2)	12	9	3
35 岡 枝	菊川町大字吉賀字金蔵寺2494	6	1	122	66	56	9	1		1				(1)	2(1)	8	8	1
36 檜 崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷215	6	1	83	43	40	9	1		1				(1)	2	7	5	
37 殿 居	豊田町大字殿居字竹の下1040-1	3	0	12	9	3	5			1				(1)		3	10	
38 豊 田 中	豊田町大字浮石字鳴ヶ浴685-2	4	1	24	9	15	7	1		1				(1)		5	8	
39 西 市	豊田町大字矢田字今熊132	6	1	141	74	67	9	1		1			1	(1)		7	10	2
40 三 豊	豊田町大字地吉字熊野台122	休 校														4	3	
41 豊 田 下	豊田町大字手洗字貴布祿303	6	0	79	41	38	8	1		1				(1)		6	7	
42 室 津	豊浦町大字室津下字新田152-1	6	1	60	28	32	9	1		1				(1)		7	7	2
43 誠 意	豊浦町大字黒井字才舩2200	7	2	211	100	111	14	1		1		1		(1)		11	17	
44 川 棚	豊浦町大字川棚字後築3650-1	13	2	412	206	206	20	1		1		1		(1)		16	6	4
45 小 串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴617	6	1	68	33	35	9	1		1				(1)		7	8	1
46 宇 賀	豊浦町大字宇賀字ふけ4961	4	1	25	11	14	7	1		1				(1)		5	12	3
47 二 見	豊北町大字北宮字五本松3087-3	休 校														1	8	2
48 神 玉	豊北町大字神田上字野中2704-1	6	1	49	20	29	9	1		1			1	(1)		7	10	
49 角 島	豊北町大字角島字正/田1768	4	0	29	14	15	6	1		1				(1)		4	8	
50 神 田	豊北町大字神田北東字浴2519-1	3	0	30	12	18	5	1		1				(1)		4	9	1
51 阿 川	豊北町大字阿川字下宅野3755-1	4	2	32	22	10	8	1		1				(1)		6	6	
52 粟 野	豊北町大字粟野字妙見3349	2	0	11	7	4	4			1				(1)		3	10	
53 滝 部	豊北町大字滝部字常安1200	6	1	93	37	56	9	1		1				(1)		8	8	
54 田 耕	豊北町大字田耕字尾根り松4351	2	0	10	8	2	3	1		1				(1)		3	10	

()は嘱託、外数

有の意味(配は、給食配膳室のみ)

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	校 舎 等									用 地				区 分	
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積					面 積					左の内 借 地
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他				
54	54	51	211,700	202,541	8,022	1,137	44,808	13,702	31,106	1,032,899	403,868	484,342	144,689	30,583	平成25年度		
54	54	51	211,710	202,758	7,934	1,018	44,811	13,702	31,109	1,032,899	403,868	484,342	144,689	30,583	平成26年度		
	配		4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治		
			6,626	6,442	93	91	968		968	18,679	7,752	6,646	4,281		2 文 関		
			3,764	2,961	803		887		887	15,920	6,945	7,102	1,873		3 名 池		
			3,646	3,522	114	10	729	729		14,454	4,537	5,040	4,877		4 王 江		
			4,814	4,580	234		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		5 関 西		
	配		4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		6 桜 山		
	配		5,175	5,013	147	15	786		786	18,034	9,013	6,136	2,885		7 神 田		
			7,401	7,283	118		936		936	18,074	8,017	6,778	3,279		8 向 山		
			4,355	4,305	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		9 生 野		
	配		4,685	4,370	315		806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		10 本 村		
	配		4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	11 西 山		
	配		4,783	4,638	145		918		918	18,183	10,154	7,825	204		12 江 浦		
	配		6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,447	7,420	8,843	2,184		13 角 倉		
	配		5,092	4,886	206		890		890	31,930	13,116	14,583	4,231		14 向 井		
			3,870	3,789	81		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		15 小 月		
			4,287	4,216	51	20	802		802	19,842	9,189	9,315	1,338		16 清 末		
			4,308	4,236	72		981	981		18,672	7,553	9,865	1,254		17 王 司		
			8,772	8,606	157	9	1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			18 豊 浦		
			5,658	5,574	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		19 勝 山		
			6,540	5,400	1,140		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		20 川 中		
			6,827	5,837	990		1,189		1,189	20,874	8,976	9,965	1,933	9,547	21 安 岡		
			3,971	3,901	70		980		980	24,810	8,164	12,319	4,327		22 吉 見		
			1,961	1,843	118		868		868	11,517	5,349	6,168			23 吉 母		
			322		322		761		761	8,637	1,571	4,902	2,164		24 蓋 井		
			1,924	1,820	33	71	868		868	15,285	4,653	10,632			25 吉 田		
			2,782	2,741	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		26 王 喜		
			2,233	2,188	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		27 内 日		
			5,772	5,697	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		28 山 の 田		
			5,376	5,228	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		29 川 中 西		
			6,410	6,339	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		30 垢 田		
			7,335	7,250	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		31 長 府		
			5,890	5,890			1,018		1,018	32,475	11,110	12,200	9,165	204	32 一 の 宮		
			6,051	5,990	61		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		33 熊 野		
			3,351	2,712	620	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		34 豊 東		
			2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		35 岡 枝		
			1,792	1,686	69	37	525		525	16,679	4,606	7,984	4,089		36 檜 崎		
	配		1,943	1,943			770	770		15,736	6,885	8,118	733		37 殿 居		
	配		1,817	1,769	17	31	698	698		26,081	7,174	9,300	9,607		38 豊 田 中		
	配		3,076	3,037	3	36	694		694	14,331	8,460	5,228	643		39 西 市		
	配		992	957	35		680	680		17,627	8,387	9,240			40 三 豊		
	配		1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			41 豊 田 下		
	配		2,114	2,064		50	785	785		19,699	8,380	11,319			42 室 津		
	配		4,131	4,041	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		43 誠 意		
	配		4,105	3,881	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			44 川 棚		
	配		3,144	3,098	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		45 小 串		
			2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		46 宇 賀		
			1,681	1,641	10	30	265		265	5,814	987	3,797	1,030		47 二 見		
			2,743	2,676		67	670	670		16,487	3,853	11,404	1,230		48 神 玉		
			1,962	1,807	128	27	463	463		16,445	3,193	8,799	4,453		49 角 島		
			2,065	1,943	34	88	646	646		13,210	3,471	9,666	73		50 神 田		
			1,850	1,736		114	673	673		13,036	3,145	9,802	89		51 阿 川		
			1,913	1,810	103		566		566	30,505	6,962	12,648	10,895		52 粟 野		
	配		2,923	2,868	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		53 滝 部		
			1,981	1,902	30	49	646	646		15,471	2,913	12,115	443		54 田 耕		

(3) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護教諭)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成25年度		218	40	6,537	3,405	3,132	465	26		23		6	1	16(6)	18(4)	293	423	16
平成26年度		215	38	6,517	3,399	3,118	459	26		23		5	2	16(6)	17(5)	289	432	27
1 日 新	上田中町一丁目 15-1	11	2	341	176	165	27	1		1				1		15	25	
2 向 洋	向洋町一丁目 14-1	7	1	212	117	95	16	1		1				1		10	23	
3 文 洋	上新地町五丁目 6-1	6	2	150	81	69	16	1		1				1		9	30	
4 名 陵	丸山町一丁目 13-3	6	1	129	55	74	14	1		1				1		8	19	2
5 東 部	清末陣屋 5-10	18	2	609	323	286	36	1		1		1		1	3(1)	21	20	
6 長 府	長府津坂町 3-1	15	2	485	231	254	29	1		1		1		1	3	18	19	
7 勝 山	秋根上町二丁目 5-1	18	1	613	326	287	35	1		1		1		1	3(1)	22	15	4
8 川 中	伊倉新町四丁目 6-1	20	2	672	333	339	39	5		2		1	1	1		28	52	
9 安 岡	安岡町四丁目 2-1	10	2	332	175	157	22	1		1		1		1	2(1)	14	19	2
10 吉 見	永田本町一丁目 3-10	4	1	107	56	51	10	1		1				1	2	6	14	2
11 彦 島	彦島江の浦町二丁目 25-1	14	3	452	237	215	30	1		1				1		20	22	
12 玄 洋	彦島本村町二丁目 8-1	8	2	216	115	101	17	1		1				(1)		12	23	3
13 木 屋 川	木屋川南町二丁目 660	4	1	90	43	47	10	1		1				1	2	6	11	
14 内 日	大字内日下字福寿庵 1196-2	3	1	13	8	5	9	1		1				1		4	7	1
15 山 の 田	山の田本町 8-1	15	3	514	269	245	33	1		1				1		20	19	
16 垢 田	大字垢田字笹原 1127-6	12	2	366	197	169	25	1		1				1		15	22	
17 長 成	長府日の出町 4-1	9	2	258	135	123	18	1		1				1		13	17	4
18 菊 川	菊川町大字下岡枝字上室屋 1-2	8	2	243	133	110	18	1		1				(1)	2(2)	10	12	
19 豊 田	豊田町大字矢田字鎮守 434	6	1	131	64	67	12	1		1				(1)		7	12	
20 豊 洋	豊瀨町大字黒井字馬神 724-1	6	1	156	101	55	13	1		1				(1)		9	13	
21 夢 が 丘	豊瀨町大字小串字夢が丘 145	8	2	229	119	110	16	1		1				(1)		12	15	4
22 豊 北	豊北町大字瀨部字幸神 1244-36	7	2	199	105	94	14	1		1		1		(1)		10	23	5

() は嘱託、外数

有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

(4) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目 11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎保有面積			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
平成 25 年度	597(49)	18(4)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
平成 26 年度	596(46)	18(4)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

() は定時制、外数

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等								用地				区 分	
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積				面積					左の内 借地
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
22	22	20	17	126,050	120,090	5,889	71	20,915	9,424	11,491	780,586	241,501	277,554	261,531	20,146	平成25年度	
22	22	20	17	126,028	120,069	5,888	71	20,915	9,424	11,491	780,586	241,501	277,554	261,531	20,146	平成26年度	
	配			6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新	
	配			5,823	5,376	447		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋	
	配			6,657	6,132	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋	
	配			5,038	4,994	44		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵	
				6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部	
				6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府	
				6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山	
	配			12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中	
				6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡	
				3,649	3,208	441		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見	
	配			7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島	
	配			6,248	5,606	642		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋	
				3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13木屋川	
	配			1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14内日	
	配			6,547	6,368	179		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田	
	配			6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田	
	配			5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成	
				3,213	2,643	543	27				24,118	8,994	15,124			18菊川	
	配			2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田	
	配			3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋	
	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21夢が丘	
	配			7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22豊北	

舎等		用地				左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面積					
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
5,579	5,579	44,400	9,605	31,571	3,224	7,200	平成25年度
5,579	5,579	44,400	9,605	31,571	3,224	0	平成26年度

3 平成26年度 研修計画

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名		参加対象				実施予定日等
		幼	小	中	高					幼	小	中	高	
1	下関市小・中学校初任者研修					全4回	28	授業づくり研修会	中学校 保健体育科					未定
2	フォローアップ(2年次・3年次)研修					8月27日(水)	29		中学校 技術・家庭科(技術)					未定
3	下関市小・中学校(6年次)研修					全2回	30		中学校 技術・家庭科(家庭)					未定
4	下関市小・中学校10年経験教諭研修					全4回	31		中学校 外国語科					未定
5	新任教頭研修会		教頭	教頭		4月25日(金)	32		中学校 道徳					7月3日(木)
6	園長・校長フォローアップ研修会(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	33	豊かな人間関係を育む生徒指導研修会					6月26日(木)	
7	幼稚園長研修会	園長				7月4日(金)	34	児童生徒理解を深める生徒指導研修会					8月6日(水)	
8	小・中学校長研修会		校長	校長		6月26日(木)	35	危機対応研修会					7月8日(火)	
9	学校事務職員研修会					6月13日(金)	36	通常学級担任のための特別支援教育研修会					8月8日(金)	
10	養護教諭研修会					10月17日(金)	37	特別支援教育スキルアップ研修会					8月29日(金)	
11	栄養教諭等研修会					7月30日(水)	38	キャリア教育研修会					11月7日(金)	
12	園務主任研修会					8月7日(木)	39	複式教育研修会					6月24日(火)	
13	教育相談担当研修会					5月19日(月)	40	道徳教育研修会					8月8日(金)	
14	ミドルリーダー研修会					5月9日(金)	41	人権教育研修会					6月27日(金)	
15	幼児教育実技研修会					7月29日(火)	42	ICT活用・情報モラル推進研修会(実践講座)					7月30日(水)	
16	授業力向上サポート研修会					6月3日(火)	43	防災教育研修会					6月5日(木)	
17	小学校 国語科					未定	44	小学校外国語活動研修会					8月22日(金)	
18	小学校 算数科					未定	45	「なめらかな移行」のための幼保・小連携教育研修会					10月17日(金)	
19	小学校 理科					未定	46	下関市教育大学 学習指導講座 特別支援教育講座 児童・生徒理解講座					6回	
20	小学校 社会科					未定	47							
21	小学校 生活科					8月1日(金)	48							
22	中学校 国語科					未定	49		幼稚園・高等学校教員短期派遣研修					
23	中学校 社会科					未定	50	小・中学校教職員短期派遣研修		○	○		計画による	
24	中学校 数学科					未定	51	幼・小・中・高等学校教職員中期派遣研修					計画による	
25	中学校 理科					未定	52	研究発表・教育講演等					8月21日(木)	
26	中学校 音楽科					未定	53	研修支援訪問					随時	
27	中学校 美術科					未定	54	自主研修会支援					随時	

4 平成 26 年度研究事業一覧

印は文部科学省事業 印は山口県教育委員会事業 印は国立教育政策研究所事業

研究領域	学校名	期間
学校防災総合対策事業指定校	下関市立長府中学校区	平成 26 年度
教育課程研究指定校（算数）	下関市立王司小学校	平成 26 年度
魅力ある学校づくり調査研究事業指定校	下関市立山の田中学校	平成 26 年度～平成 27 年度
少人数学級研究指定校 （小学校第 1 学年の 30 人学級化）	下関市立川中小学校（継続） 下関市立山の田小学校（継続） 下関市立安岡中学校（新規）	平成 26 年度
小中高連携英語教育推進校 （生きる力を育む実践的調査研究推進校）	下関市立勝山小学校 下関市立一の宮小学校 下関市立勝山中学校	平成 26 年度
授業づくり拠点校 （国語） （算数） （国語） （数学） （理科）	下関市立豊浦小学校 下関市立長府小学校 下関市立勝山中学校 下関市立文洋中学校 下関市立山の田中学校	平成 26 年度
生きる力を育む実践的調査研究推進校	下関市立長府中学校 下関市立角倉小学校	平成 26 年度
「やまぐちっ子の心を育む道德教育」 プロジェクト推進校	下関市立菊川中学校 下関市立向井小学校	平成 25 年度～平成 26 年度 平成 26 年度～平成 27 年度
N I E 推進事業	下関市立長府中学校（継続）	平成 26 年度
下関市へき地・複式教育研究協議会	下関市立吉母小学校	平成 26 年 10 月 28 日（火）

5 下関市教育研究会

(1) 平成 26 年度部会一覧

幼稚園	幼児教育																									
	小学校	養護	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	外国語活動	道德	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育	食に関する教育				
中学校	学校経営	教育課程	学校事務	養護	保健	研修	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	技術・家庭（技術）	技術・家庭（家庭）	保健体育	英語	道德	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育	食に関する教育

(2) 研究主題

年 度	研究主題	副 題
平成 26 年度	学ぶ力を育む下関教育	学ぶ意欲と支え合う心の育成を視点に

6 下関市教育祭（第10回）

(1) 概要

開催日	平成26年8月21日（木）
会場	海峡メッセ下関（山口県国際総合センター）
参加者	下関市立幼稚園・小学校・中学校・下関商業高等学校教職員・PTA代表者
内容	教育講演、実践発表

(2) 講演内容

年度	講師	演題
平成26年度	独立行政法人宇宙航空研究開発機構 （JAXA）シニアフェロー 教授 川口 淳一郎	「やれる理由を見つけて挑戦する」

(3) 実践発表及び実践報告

年度	発表者	テーマ
平成26年度	下関市立清末幼稚園 園長 石川 敏恵 下関市立垢田幼稚園 園務主任 内田 仁美	「下関市の幼稚園教育について ～豊かな体験を生かした食育の推進～」
	下関市立山の田小学校 教頭 後根 茂 下関市立勝山小学校 教諭 永岡 直子 下関市立日新中学校 教頭 重本 浩志	「学力向上推進リーダー・教員、英語教育 推進教員の取組」
	下関市立菊川中学校 教諭 福岡 栄治 教諭 木村 かおり	「道徳教育を中心とした学校づくり ～日本一学びが好きな学校～」

7 下関市教職員研究物展示会（予定）

年度	内 訳	研 究 物				特 別 出 品 物	
		個 人	グ ル ー プ	学 校 (園)	合 計	点 数	出 品 者 数
平成26年度		43	1	99	143	8	7

8 外国語指導助手派遣推進事業

A L T人数・配置先	8名：学校教育課教育研修室 4、菊川教育支所 1、豊田教育支所 1、 豊浦教育支所 1、豊北教育支所 1
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。 ・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（チーム・ティーチング）を行い、コミュニケーション能力の素地や基礎を養う。 ・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。 ・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。 ・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。 ・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。 ・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。

9 特別支援教育

(1) 特別支援学級設置状況（平成26年度）

（平成26年5月1日現在）

（ア）小学校

（単位：学級、人）

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
平成25年度	-	83	92	46	42	42	44	37	39	250
平成26年度	-	87	96	45	53	49	44	52	36	279
養治小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	1	0	0	3
文関小	知的	1	1	1	1	0	0	0	0	2
	自閉・情緒	2	3	1	1	5	0	4	1	12
名池小	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1	2	0	4
	難聴	1	1	0	0	0	0	1	0	1
王江小	知的	1	1	0	1	0	0	1	0	2
関西小	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	1	0	2
桜山小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
神田小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	2	0	2	4
向山小	知的	1	1	0	0	0	0	1	1	2
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	2	1	1	0	0	1	5
生野小	知的	1	1	2	0	0	0	1	1	4
	言語	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	2	2	1	2	0	0	7
本村小	知的	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	2	0	2
西山小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	2	0	0	2
江浦小	知的	1	1	0	1	1	2	3	0	7
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	2	2	5
	難聴	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	肢体不自由	1	2	0	0	0	0	2	1	3
角倉小	知的	1	1	0	1	1	0	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	2	0	1	0	0	0	3
向井小	知的	1	1	0	0	2	0	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	2	0	0	0	3
	弱視	1	1	0	0	0	0	2	0	2
小月小	知的	1	1	1	0	1	0	0	2	4
	自閉・情緒	1	1	1	2	1	1	0	0	5
清末小	知的	1	1	0	2	0	1	2	1	6
	自閉・情緒	1	2	0	2	0	1	2	1	6
王司小	知的	1	1	0	0	0	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1	0	0	2
豊浦小	知的	1	1	1	0	0	1	1	1	4
	自閉・情緒	2	3	4	2	3	3	1	3	16
勝山小	知的	1	1	1	1	0	1	0	1	4
	自閉・情緒	2	2	0	5	2	2	0	0	9
川中小	知的	1	1	0	1	2	0	0	0	3
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	2	0	1	0	0	4
安岡小	知的	1	1	0	1	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	2	2	3	0	1	0	0	6
吉見小	自閉・情緒	1	1	1	0	2	1	0	0	4
吉母小	知的	1	1	0	0	0	0	1	0	1
吉田小	知的	1	1	1	2	0	0	0	0	3
王喜小	知的	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	2	1	0	4
	難聴	1	1	0	0	0	1	1	0	2
内日小	弱視	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	0	1

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
山の田小	知的	1	1	0	1	0	2	0	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	3	0	2	0	0	5
川中西小	知的	1	1	0	2	1	0	0	0	3
	自閉・情緒	1	2	4	0	1	1	0	0	6
坂田小	知的	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	2	0	1	0	0	0	3
長府小	知的	1	1	0	0	2	0	3	2	7
	自閉・情緒	1	2	2	0	2	0	0	2	6
一の宮小	知的	1	1	1	0	0	2	0	2	5
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	1	1	1	5
熊野小	知的	1	1	0	0	1	0	0	2	3
	自閉・情緒	2	2	0	0	4	1	3	2	10
豊東小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	0	1	0	3
岡枝小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	1	0	3
檜崎小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	1	1
西市小	知的	1	1	0	1	0	0	0	1	2
豊田中小	知的	1	1	0	1	0	0	0	0	1
室津小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	0	2
誠意小	知的	1	1	0	1	2	0	0	1	4
	自閉・情緒	1	1	3	0	1	0	0	0	4
川棚小	知的	1	1	1	2	0	2	0	1	6
	自閉・情緒	1	2	1	1	0	1	2	1	6
小串小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
宇賀小	知的	1	1	1	0	0	0	1	0	2
神玉小	自閉・情緒	1	1	0	0	2	0	0	0	2
阿川小	知的	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
滝部小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	1	3

(イ) 中学校

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			合計
				1年	2年	3年	
平成25年度	-	40	41	32	40	42	114
平成26年度	-	38	40	26	37	38	101
日新中	知的	1	1	0	3	1	4
	自閉・情緒	1	2	3	1	2	6
向洋中	肢体不自由	1	1	1	1	1	3
文洋中	知的	1	1	1	1	3	5
	自閉・情緒	1	1	1	1	1	3
名陵中	自閉・情緒	1	2	1	4	1	6
東部中	知的	1	1	0	5	2	7
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	2
長府中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	2	1	3
勝山中	知的	1	1	0	1	1	2
川中中	知的	1	1	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	2	1	2	5
安岡中	知的	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	2	0	1	3
吉見中	知的	1	1	1	0	0	1
彦島中	知的	1	1	0	3	2	5
	自閉・情緒	1	1	0	1	2	3
	肢体不自由	1	1	1	0	0	1
玄洋中	知的	1	1	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
木屋川中	知的	1	1	0	1	1	2
内日中	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
山の田中	知的	1	1	0	1	2	3
	肢体不自由	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	2	1	2	5
垢田中	知的	1	1	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
長成中	知的	1	1	4	0	1	5
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
菊川中	知的	1	1	0	1	0	1
	肢体不自由	1	1	0	0	2	2
豊田中	知的	1	1	1	1	0	2
豊洋中	知的	1	1	0	1	1	2
夢が丘中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
豊北中	知的	1	1	0	1	1	2
	難聴	1	1	0	0	1	1

(2)通級指導教室 活動実態 (名池小・江浦小・豊浦小・誠意小・日新中)

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成25年度	181	4	16	51	110

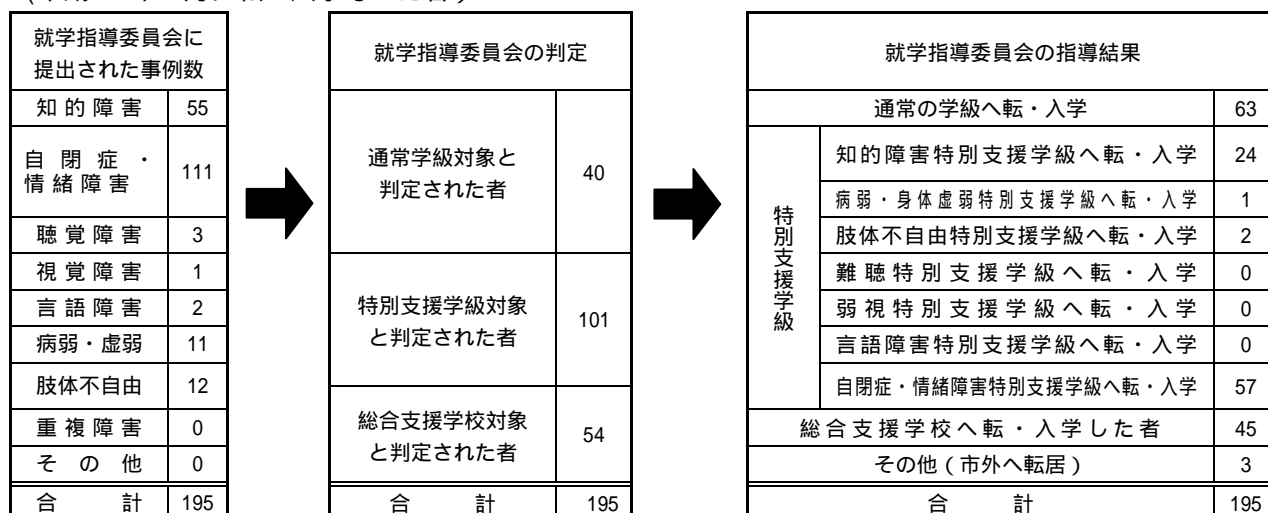
(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
平成25年度	284	84	63	48	36	31	22	24	7	9	8

(3)平成26年度就学指導状況

(平成26年4月に転・入学等した者)



(4)特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援学校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
平成24年度	30	1	1	4	23	0	0	1
平成25年度	43	4	1	3	33	2	0	0

(5) 下関市特別支援教育支援員配置状況
平成26年度 112名配置（平成26年5月1日現在）

(6) 平成26年度に新設された特別支援学級
小学校 7（知的障害 3、病弱・身体虚弱 1、自閉症・情緒障害 3）
中学校 2（肢体不自由 1、自閉症・情緒障害 1）

10 就学援助

(1) 就学援助費

（単位：人、円）

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成 24 年 度		4,715	91,446,150	2,519	107,991,716
平成 25 年 度		4,615	91,357,090	2,469	104,129,762
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	4,615	57,341,505	2,469	52,395,117
	修学旅行費	865	15,970,270	780	31,287,665
	校外活動費(宿泊)	737	1,936,989	125	195,140
	通学費	45	1,743,511	10	1,205,910
	新入学児童生徒学用品費等	677	14,364,815	779	19,045,930

(2) 特別支援教育就学奨励費

（単位：人、円）

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成 24 年 度		329	4,535,516	103	1,961,899
平成 25 年 度		373	4,751,748	115	2,063,180
再 掲	学校給食費	125	2,457,833	47	1,007,067
	通学費	228	1,288,779	33	278,174
	職場実習交通費	0	0	20	18,870
	交流学习交通費	110	68,148	86	189,065
	修学旅行費	15	138,735	11	240,235
	校外活動費(日帰り)	96	87,323	21	22,144
	校外活動費(宿泊)	61	101,928	0	0
	学用品・通学用品購入費	87	373,529	26	144,500
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	19	173,538	14	156,495
	付添保護者交通費	10	61,935	1	6,630

(3) 幼稚園就園奨励費

（単位：人、円）

区 分		公 立		私 立	
		補助対象人数	援助額	補助対象人数	援助額
平成 24 年 度		76	5,169,150	1,341	125,909,000
平成 25 年 度		73	4,964,400	1,375	130,786,300
A	生活保護世帯	4	289,800	4	823,200
B	市民税非課税 (所得割非課税世帯含む)	69	4,674,600	104	19,194,100
C	市民税の所得割課税額が 34,500円 + (16歳未満の扶養親族の数 × 21,300円) + (16歳以上19歳未満の扶養親族の数 × 11,100円) 以下の世帯			238	30,892,500
D	市民税の所得割課税額が 171,600円 + (16歳未満の扶養親族の数 × 198,000円) + (16歳以上19歳未満の扶養親族の数 × 7,200円) 以下の世帯			1,025	79,120,500
E	市民税の所得割課税額が上記の額を超える世帯			4	756,000

11 下関市奨学金制度

貸付金額 (月額)	大学生	40,000 円
	高校生	18,000 円
貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間	
返還期間	貸付を受けた期間の 2 倍以内	

(注) 無利子

【平成 25 年度までの運用状況】

(単位: 人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
22	14	5,400,000	9	4,320,000	5	1,080,000
23	14	5,136,000	8	3,840,000	6	1,296,000
24	13	4,392,000	6	2,880,000	7	1,512,000
25	9	3,264,000	5	2,400,000	4	864,000

平成 25 年度新規貸付人員 大学 0 人 高校 0 人

12 園・学校訪問

研修支援訪問	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校や研究団体からの要請に応じて指導主事を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて指導主事や幼稚園指導員を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当校訪問	各園・小中学校に担当指導主事を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー等を派遣する。

13 学校保健

(1)平成 25 年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	肥満傾向	115	1.73	50	0.78	57	1.69	54	1.74	
	貧血	2	0.03	1	0.02	4	0.12	9	0.29	
	脊 柱	20	0.30	22	0.34	26	0.77	19	0.61	
	胸 郭	4	0.06	9	0.14	6	0.18	0	0.00	
	骨・関節、四肢の状態	3	0.05	5	0.08	3	0.09	2	0.06	
裸眼視力	1.0 未満 0.7 以上 B	489	7.36	601	9.32	371	11.02	336	10.84	
	0.7 未満 0.3 以上 C	708	10.66	823	12.76	570	16.92	549	17.72	
	0.3 未満 D	486	7.31	607	9.41	644	19.12	835	26.94	
	聴 力	86	1.29	77	1.19	21	0.62	26	0.84	
眼	伝 染 性 眼 疾 患	3	0.05	1	0.02	7	0.21	2	0.06	
	その他の眼疾患異常	292	4.39	273	4.23	133	3.95	113	3.65	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	421	6.34	345	5.35	184	5.46	104	3.36	
	鼻・副鼻腔疾患	663	9.98	336	5.21	335	9.95	172	5.55	
	口腔・咽喉頭疾患異常	26	0.39	24	0.37	4	0.12	15	0.48	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	247	3.72	169	2.62	54	1.60	29	0.94	
	その他の皮膚疾患	18	0.27	12	0.19	4	0.12	0	0.00	
	結核精密検査者	4	0.06	3	0.05	1	0.03	0	0.00	
	心 臓 疾 患 異 常	79	1.19	74	1.15	47	1.40	28	0.90	
	心電図二次検診受検者 1	40	3.73	8	0.75	25	2.31	4	0.40	
	寄生虫卵保有者 2	2	0.06	1	0.03	-	-	-	-	
尿	蛋 白	6	0.09	7	0.11	15	0.45	12	0.39	
	糖	0	0.00	4	0.06	3	0.09	1	0.03	
	潜 血	13	0.20	22	0.34	5	0.15	18	0.58	
	その他の疾患異常	78	1.17	57	0.88	27	0.80	36	1.16	
歯 口 腔	う 歯	処置完了者	2,388	36.16	2,238	34.88	901	27.25	934	30.73
		未処置歯のある者	1,993	30.18	1,673	26.08	697	21.08	672	22.11
	その他の歯疾患異常		1,076	16.29	1,047	16.32	578	17.48	366	12.04
	口腔の疾患異常		4	0.06	3	0.05	11	0.33	8	0.26

(単位：人)

在 籍 者 総 数	6,646	6,452	3,405	3,133
受 検 者 数	6,644	6,451	3,368	3,099
歯・口腔の受検者数	6,604	6,416	3,306	3,039

1 の受検対象者は、小学校 1 年生及び中学校 1 年生

2 の受検対象者は、小学校 1 ～ 3 年生

(2)平成 25 年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾患		学校種別				合計	
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨折	222	289	19	0	530	
	捻挫	162	200	23	0	385	
	脱臼	59	32	4	0	95	
	挫傷・打撲	353	237	26	3	619	
	靭帯損傷・断裂	15	33	3	0	51	
	挫創	96	24	2	1	123	
	切創	15	10	0	0	25	
	刺創	6	2	0	0	8	
	割創	2	0	0	0	2	
	裂創	25	9	0	0	34	
	擦過傷	32	8	0	1	41	
	熱傷・火傷	5	5	0	0	10	
	歯牙破折	10	4	0	0	14	
	その他	0	0	0	0	0	
	負傷合計	1,002	853	77	5	1,937	
疾病	食中毒	0	0	0	0	0	
	食中毒以外の中毒	1	0	0	0	1	
	熱中症	2	11	6	0	19	
	溺水	0	0	0	0	0	
	異物の嚥下・迷入	11	3	0	1	15	
	接触性の皮膚炎	8	0	0	1	9	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	1	0	0	2
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	2	4	0	0	6
		骨疾患	2	9	1	0	12
		関節疾患	1	5	0	0	6
		筋腱疾患	0	13	0	0	13
		皮膚疾患	2	0	0	0	2
		精神疾患	1	2	0	0	3
		その他	6	1	0	0	7
	計	15	35	1	0	51	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	0	2	1	0	3
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	2	0	0	0	2
関節疾患		2	1	0	0	3	
筋腱疾患		1	1	2	0	4	
皮膚疾患		3	3	1	0	7	
精神疾患		0	0	0	0	0	
その他		6	1	0	0	7	
計		14	8	4	0	26	
疾病合計	51	57	11	2	121		
負傷・疾病の合計	1,053	910	88	7	2,058		

(3)平成 25 年度児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)		身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)			
		男		女		男		女	
		下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県
小学校	6	116.0	115.4	114.9	115.0	21.2	20.8	20.6	20.7
	7	121.8	121.3	121.2	120.6	23.6	23.5	23.3	22.9
	8	127.5	127.5	126.9	126.4	26.7	26.9	26.2	25.9
	9	132.9	133.2	132.9	133.0	29.8	30.4	29.4	29.5
	10	138.4	138.1	139.6	138.9	33.7	33.2	33.8	33.1
	11	144.0	144.1	145.6	146.1	37.6	37.6	37.8	38.5
中学校	12	151.0	150.7	150.5	150.7	42.8	42.3	42.9	42.9
	13	158.4	158.8	154.5	154.2	47.6	47.6	47.2	46.8
	14	164.1	163.9	155.8	155.8	52.2	52.8	49.2	49.6

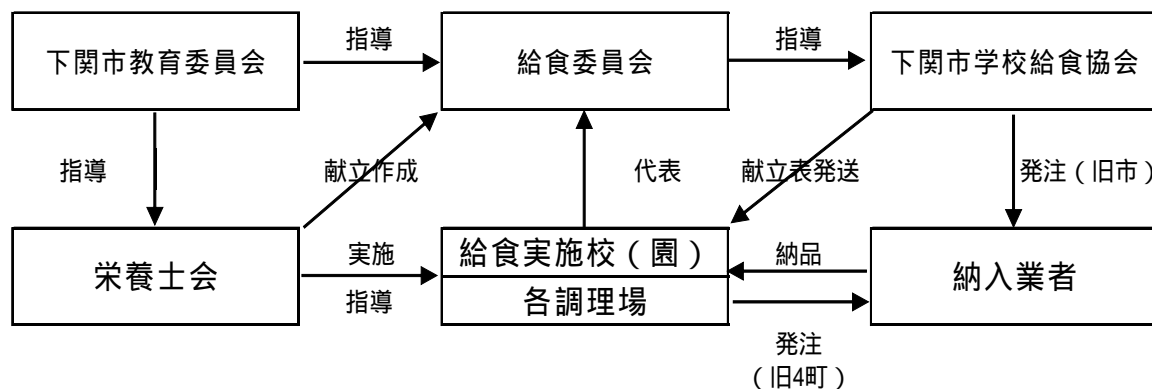
14 学校給食

(1)学校給食実施状況

(平成 26 年 5 月 1 日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	52	12,882	100	35	10,011	0	0	17	2,871
中学校	22	6,517	100	7	2,479	1	13	14	4,025
幼稚園	20	685	100	0	0	14	532	6	153
計	94	20,084	100	42	12,490	15	545	37	7,049

(2)献立の作成から実施まで



(3)平成 25 年度準要保護児童生徒就学援助費(給食費)

区 分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	4,562	178,152,589
中学校	2,309	97,696,746
計	6,871	275,849,335

(4)学校給食共同調理場

(平成 26 年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (建築年月)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)				対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	学級数	児童生徒 園児数	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目 4 - 10) (TEL 267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延 989.48 m ² (昭 47.4)	民間 (平 21.8 ~)	小	7	83	1,619	桜山、神田 本村、西山 江浦、角倉 向井
			中	3	35	818	文洋、彦島 玄洋
			幼	2	3	67	江浦、西山
			計	12	121	2,504	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目 9 - 8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延 867 m ² (平 2.4)	直営 (平 2.4 ~)	小	1	8	152	養治
			中	7	93	2,492	日新、向洋 名陵、垢田 川中、長成 山の田
			計	8	101	2,644	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田 320 - 1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延 454.59 m ² (昭 38.4) (平 4.3 改築)	民間 (平 24.4 ~)	小	4	21	256	殿居、西市 豊田中 豊田下
			中	1	7	131	豊田
			計	5	28	387	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚 3630 - 1) (TEL 774 - 3390)	鉄骨 平屋建 延 620 m ² (平 5.4)	民間 (平 20.4 ~)	小	2	22	480	川棚、小串
			中	2	17	385	豊洋 夢が丘
			幼	2	3	47	川棚、小串
			計	6	42	912	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井 2200) (TEL 772 - 0290)	鉄骨 平屋建 延 140 m ² (平 9.1)	民間 (平 23.4 ~)	小	2	16	271	誠意、室津
			幼	2	3	39	黒井、室津
			計	4	19	310	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部 1244 - 36) (TEL 782-0035)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延 413 m ² (平 18.4)	民間 (平 18.4 ~)	小	1	7	93	滝部
			中	1	9	199	豊北
			計	2	16	292	

15 生徒指導

(1) 成長促進事業一覧

下関市教育支援教室「さくらやま」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子どもたちのために、個別や小集団での相談や指導を行いながら、一人ひとりの社会的自立をめざす中で、学校復帰ができるように支援する。
内容	体験学習やスポーツ活動等をとおした「集団適応指導」と、個別や小集団での相談・指導をとおし基本的な生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。臨床心理士による個別面談やグループ面談をとおして、集団生活に参加する意欲を高める。
「教育相談室」相談員及び「さくらやま」専門指導員の訪問支援	
目的	ひきこもりの傾向にある不登校の問題に対応するため、下関市教育支援教室「さくらやま」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の学校復帰に向けた個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「さくらやま」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
カウンセリングアドバイザー派遣事業	
目的	犯罪被害及び学校事件・事故等の重大事案が発生した際、臨床心理士等をカウンセリングアドバイザー（以下「CA」という。）として下関市立幼稚園、小・中学校及び高等学校（以下「学校」という。）に緊急に派遣し、助言・援助を行うことで、幼児児童生徒及び保護者等の心のケアに対応する。 また、登校の問題において、各学校に派遣しているスクールカウンセラーの業務以外で、CAによる助言・援助を学校の長から求められた際、各学校・園に派遣し、その相談業務等の対応にあたる。
対象	学校長からの要請に基づき、不登校や犯罪被害、学校事件・事故等により助言や援助が必要な幼児児童生徒及びその保護者等を対象として、CAを派遣する。
下関市スクールソーシャルワーカー活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	中学校：全中学校 小学校：文関小、関西小、桜山小、神田（南）小、向山小、生野小、本村小、西山小、江浦小、角倉小、小月小、清末小、豊浦小、勝山小、川中小、安岡小、山の田小、川中西小、垢田小、長府小、一の宮小、熊野小、川棚小

16 教育相談

(1) 相談体制

下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおり、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
方法	来室（面接）相談、訪問相談、電話相談
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市上田中町1丁目16番3号 下関市教育委員会内（電話）231-6995（直通）
いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）

(2) 平成25年度教育相談受理状況

問題行動別・相談者別			幼・小学生		中学生		高校生・他		男女別計		合計
			男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	非行問題	行									
2		出									
3		家庭内暴力									
4		自殺					1		1		1
5		犯罪・被害									
6		その他									
7	学業・職業問題	学業・成績	1			3			1	3	4
8		不登校	2	1	37	36	1	1	40	38	78
9		進路			1				1		1
10		仕事									
11		その他	4	3	1	4			5	7	12
12	家庭問題	家庭内不和					1		1		1
13		しつけ	1				1		2		2
14		その他			2				2		2
15	交友問題	異性交際									
16		友人	7	1		4			7	5	12
17		いじめ	7			4		15	7	19	26
18		その他		1						1	1
19	健康問題	性									
20		健康									
21		性格									
22		その他									
23	その他			1	1	5	6	3	7	9	16
25年度			22	7	42	56	10	19	74	82	156
24年度			28	22	37	59	12	6	77	87	164
23年度			48	34	40	80	7	12	95	126	221

生涯学習関連資料

1 社会教育委員

委員定数 20名

任期 2年

職務 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1)社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2)定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3)前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿(任期 平成25年6月1日～平成27年5月31日)

役職名	氏名	団体名等
委員長	古田 昭春	下関市社会福祉協議会副会長 豊浦地区担当理事
副委員長	富田 忠夫	山口県教育会下関支部支部長
委員	松永 章	下関市小学校長会長
"	児玉 典彦	下関市中学校長会長
"	長沢 泰男	下関市PTA連合会会長
"	下村 潤一	学識経験者
"	林 登季子	下関市連合婦人会会長
"	富永 洋一	一般財団法人下関21世紀協会
"	杉山 靖彦	下関市子ども会連合会副会長
"	折井 一枝	放課後子ども教室教育活動サポーター
"	勝野 光枝	菊川地区婦人会副会長
"	徳吉 眞次	学識経験者
"	伊藤 忠晴	豊浦地区子ども会連合会会長
"	村岡 亜由子	ボランティア活動支援センター ボランティア・コーディネーター
"	水野 捷子	主任児童委員
"	磯部 恵美子	下関市連合婦人会豊田地区婦人会顧問
"	川本 弘子	豊田町更生保護女性会副会長
"	田中 義道	私立保育園園長
"	鍋田 和博	元中学校校長
"	中山 武久	自治会長

2 図書館

(1)中央図書館

沿革：昭和15年7月名池小学校内に創設されたものを源とする。その後下関図書館として引継がれたが平成21年11月閉館。

現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に中央図書館として開館された。

位 置：下関市細江町三丁目 1 番 1 号

創 設：昭和 15 年 7 月（移転新築 平成 22 年 3 月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ 4,5,6 階（延面積 4,500 m²）

蔵 書 数：中央図書館 約 355,000 冊、移動図書館 約 12,000 冊、視聴覚 約 2,600 点

休 館 日：館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：4 階は、午前 9 時～午後 8 時

5 階は、午前 9 時～午後 9 時



4 階 児童図書コーナー



5 階 一般図書コーナー

(2)長府図書館

沿 革：明治 42 年 8 月に豊浦郡教育会によって創設され、大正 13 年に長府町へ移管された。昭和 12 年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和 42 年 9 月に明治 100 年記念事業の一環として改築された。附属施設として下関文書館があり、郷土に関する貴重な文書・記録類を収蔵している。

位 置：下関市長府宮の内町 1 番 30 号

創 設：明治 42 年 8 月（改築 昭和 42 年 9 月）

構 造 等：本館 鉄筋コンクリート 2 階建 延面積 724.54 m²

蔵 書 数：約 110,000 冊

休 館 日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：一般閲覧室は、午前 9 時 30 分～午後 7 時

（但し、土・日曜日は午後 6 時まで）

その他は、午前 9 時 30 分～午後 5 時



(3)彦島図書館

沿 革：大正 5 年に本村小学校内に開設された村立のものを源とする。昭和 27 年に彦島公民館が開設されると、ここに下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所 2 階に移設された。現施設は、平成 2 年 3 月に移転改築されたもので、同年 7 月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目 4 番 28 号

創 設：昭和 27 年（移転改築 平成 2 年 3 月）

構 造 等：鉄筋コンクリート一部鉄骨 2 階建 延面積 1001.7 m²

蔵 書 数：約 67,000 冊

休 館 日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 7 時（但し、土・日曜日は午後 6 時まで）



(4) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は昭和 26 年 12 月に岡枝公民館内に開館し、昭和 32 年 4 月に分館が廃止されると同時に、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後昭和 48 年 4 月に現在の場所に移転改築をおこなった。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 193 番地 8

創設：昭和 32 年 4 月（移転改築 昭和 48 年 4 月）

構造等：鉄筋コンクリート建 延面積 527.93 m²

蔵書数：約 26,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時



(5) 豊田図書館

沿革：平成 7 年 7 月に豊田町立図書館として、現在位置に創設された。館内の展示室は、文化財資料室となっており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。

位置：下関市豊田町大字矢田 153 番地 1

創設：平成 7 年 7 月

構造等：鉄筋コンクリート 2 階建 延面積 1353.91 m²

蔵書数：図書 約 43,000 冊、視聴覚 約 2,600 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時



(6) 豊浦図書館

沿革：昭和 52 年 12 月川棚地区に公民館が開設され、館内に図書室が設置されたことを起とする。平成 2 年 4 月には公民館内図書室より、図書館としての機能が独立した。後に豊浦町商工会事務所移転に伴い、平成 12 年 10 月現施設へ移設された。

位置：下関市豊浦町大字川棚 6895 番地 2

創設：平成 2 年 4 月（移設 平成 12 年 10 月）

構造等：コンクリートブロック 2 階建 延面積 404.3 m²

蔵書数：約 47,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 7 時（但し、土・日曜日は午後 6 時まで）



(7) 豊北図書室

沿革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、20 年にわたって多くの人に利用されてきた。平成 18 年 4 月、豊北町滝部に開校した豊北中学校内に「豊北図書室」が開設された。

位置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）

創設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）

施設概要：豊北中学校 1 階

蔵書数：約 19,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時（但し、日曜日は午後 5 時まで）



3 公民館活動

(1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 127 人 女性 61 人 合計 188 人

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：平成 25 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日（本庁管内）

平成 25 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日（教育支所管内）

(2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・1,267.55 m ² 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m ² 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m ² 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m ² 2階建 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m ² 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m ² 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m ² 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m ² 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m ² 2階建 (昭 53.4)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m ² 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m ² 4階建 (平 4.6)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m ² 2階建 (平 6.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m ² 2階建 (昭 40.7)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m ² 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.54 m ² 6階建 (改 平 21.5)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m ² 2階建 (賃貸借)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m ² 4階建 (昭 38.12)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m ² 平屋建 (昭 63.3)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m ² 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m ² 2階建 (昭 60.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m ² 3階建 (昭 47.5)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m ² 2階建 (昭 63.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m ² 3階建 (改 平 12.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m ² 平屋建 (平 2.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m ² 3階建 (昭 48.4)	粟野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字粟野 3333-2)	鉄筋・435.00 m ² 平屋建 (平元.2)
吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,101.76 m ² 3階建 (昭 51.10)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m ² 2階建 (平 12.8)

内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m ² 3階建 (昭 47.3)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m ² 平屋建 (平 10.2)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・3,692.60 m ² 4階建 (平 26.2)	神田公民館は平成 26 年 3 月 31 日閉館。	
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m ² 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m ² 3階建 (昭 52.4)		

(3) 公民館利用状況 (平成 25 年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	87	2,498	317	5,411	1,703	20,194	444	4,954	2,551	33,057
2 西部公民館	35	406	181	2,748	2,215	26,439	384	4,029	2,815	33,622
3 玄洋公民館	39	1,240	126	3,473	1,173	10,533	389	6,212	1,727	21,458
4 長府東公民館	117	4,338	425	7,939	2,329	24,579	696	10,084	3,567	46,940
5 吉母公民館	15	292	21	289	182	1,163	12	124	230	1,868
6 川中公民館	543	13,496	577	14,809	3,742	43,711	1,112	14,055	5,974	86,071
7 川中公民館分館	0	0	18	493	471	7,110	35	1,690	524	9,293
8 彦島公民館	226	3,533	277	5,286	2,790	30,584	916	11,676	4,209	51,079
9 長府公民館	113	2,897	346	5,685	1,686	21,876	302	3,952	2,447	34,410
10 王司公民館	39	1,217	291	7,114	1,095	10,526	452	6,600	1,877	25,457
11 清末公民館	73	2,089	338	7,391	793	11,233	402	5,390	1,606	26,103
12 小月公民館	77	2,257	263	6,297	1,619	18,257	763	9,525	2,722	36,336
13 王喜公民館	57	1,292	200	4,051	443	4,436	30	357	730	10,136
14 吉田公民館	37	1,165	154	3,162	415	6,943	121	1,829	727	13,099
15 内日公民館	62	1,184	176	2,408	190	1,834	107	1,688	535	7,114
16 勝山公民館	136	3,961	177	4,716	2,455	29,529	470	6,392	3,238	44,598
17 安岡公民館	105	1,516	277	5,790	2,243	26,135	441	5,158	3,066	38,599
18 吉見公民館	31	1,036	207	5,059	931	9,548	389	2,778	1,558	18,421
19 檜崎公民館	6	637	115	2,096	0	0	30	364	151	3,097
20 殿居公民館	55	782	18	275	51	230	181	473	305	1,760
21 豊田中公民館	78	1,101	138	847	208	1,403	77	573	501	3,924
22 三豊公民館	72	1,001	26	254	48	339	8	263	154	1,857
23 豊田下公民館	352	5,572	69	1,146	215	1,869	23	1,363	659	9,950
24 小串公民館	100	2,368	227	5,467	660	5,005	206	2,538	1,193	15,378
25 川棚公民館	335	9,160	247	6,512	1,999	18,427	372	5,458	2,953	39,557
26 黒井公民館	30	509	79	1,527	449	4,732	144	2,309	702	9,077
27 室津公民館	76	1,543	164	2,250	497	3,286	124	1,003	861	8,082
28 神玉公民館	24	707	44	766	78	850	84	497	230	2,820
29 神田公民館	4	80	58	875	105	578	44	230	211	1,763

30	阿川公民館	14	248	110	2,164	295	1,935	71	504	490	4,851
31	栗野公民館	14	340	60	905	33	180	90	273	197	1,698
32	田耕公民館	55	1,463	124	3,018	297	3,259	44	494	520	8,234
33	角島公民館	6	101	58	1,045	0	0	7	216	71	1,362
34	滝部公民館	4	128	106	2,426	716	4,957	177	1,702	1,003	9,213
	合 計	3,017	70,157	6,014	123,694	32,126	351,680	9,147	114,753	50,304	660,284

神田公民館は平成 26 年 3 月 31 日閉館。

4 下関市生涯学習プラザ

沿革：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成 22 年 3 月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4 階、5 階は中央図書館)



位置：下関市細江町三丁目 1 番 1 号

建設年月：平成 22 年 2 月

構造：地下 1 階、地上 6 階

S R C 造(一部 R C 造/一部 S 造)

敷地面積：4,852 m²

建築面積：4,251 m²

延床面積：18,408 m²

駐車台数：80 台/身障 5 台含む



大ホール(海のホール)

利用状況(平成 25 年度)

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室 1	和室 2	茶室
件数	155	152	327	111	56	139	212	78
人数	65,634	16,734	16,943	3,542	800	1,646	2,773	591

学習室 1	学習室 2	学習室 3	学習室 4	学習室 5	レク室 1	レク室 2	P C 室	視聴覚室
241	160	131	251	138	360	561	48	83
7,037	5,580	2,654	2,652	1,757	5,150	4,199	809	948

会議室 1	会議室 2	大練習室	小練習室	音楽室 1	音楽室 2	その他	合計
235	162	337	402	280	314	-	4,933
3,507	1,514	6,543	1,034	1,541	942	110,155	264,685

5 生涯学習センター

(1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改修工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建
延面積 2,510.65 m²

駐車場：134台収容



利用状況（平成25年度）

（単位：件、人）

室名	ホール	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	201	21	146	278	164	187	241	115	214	1,567
人数	4,302	1,236	157	3,336	2,138	547	1,889	746	1,636	15,987

(2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建
延面積 3,292.70 m²

駐車場：200台収容



利用状況（平成25年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室()	和室()	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	63	48	24	53	10	21	1	25	80	15	1	341
人数	4,765	1,053	340	491	72	231	780	283	2,279	558	20	10,872

6 菊川ふれあい会館

(1)施設概要

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝117番地

建築面積：3,380.89 m²

延床面積：4,093.81 m²

構造：鉄筋コンクリート造 屋根 鉄骨トラス

駐車場：189台収容



(2)平成25年度の利用状況

利用日数：301日

(単位：回、日)

区分	午前		午後		夜間		合計		利用日数	
	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	日数	利用率
多目的ホール	52	17.3%	68	22.6%	53	17.6%	173	19.2%	75	24.9%
舞台	41	13.6%	52	17.3%	43	14.3%	136	15.1%	56	18.6%
楽屋 1	29	9.6%	37	12.3%	28	9.3%	94	10.4%	37	12.3%
楽屋 2	29	9.6%	36	12.0%	28	9.3%	93	10.3%	36	12.0%
楽屋 3	73	24.3%	38	12.6%	28	9.3%	139	15.4%	81	26.9%
リハ - サル室	99	32.9%	73	24.3%	131	43.5%	303	33.6%	206	68.4%
ミュージックルーム	28	9.3%	90	29.9%	83	27.6%	201	22.3%	137	45.5%
レクチャールーム1	77	25.6%	110	36.5%	51	16.9%	238	26.4%	140	46.5%
展示室	88	29.2%	91	30.2%	85	28.2%	264	29.2%	91	30.2%
調理室	76	25.2%	67	22.3%	34	11.3%	177	19.6%	86	28.6%
研修室	85	28.2%	114	37.9%	65	21.6%	264	29.2%	147	48.8%
小ホール	112	37.2%	131	43.5%	127	42.2%	370	41.0%	201	66.8%
中ホール	103	34.2%	126	41.9%	103	34.2%	332	36.8%	180	59.8%
女性室	148	49.2%	121	40.2%	66	21.9%	335	37.1%	182	60.5%
和室 1	134	44.5%	68	22.6%	69	22.9%	271	30.0%	178	59.1%
和室 2	127	42.2%	76	25.2%	88	29.2%	291	32.2%	170	56.5%
和室 3	54	17.9%	78	25.9%	40	13.3%	172	19.0%	90	29.9%
創作室	83	27.6%	97	32.2%	18	6.0%	198	21.9%	123	40.9%
レクチャールーム2	113	37.5%	142	47.2%	80	26.6%	335	37.1%	189	62.8%
合計	1,551	27.1%	1,615	28.2%	1,220	21.3%	4,386	25.6%	2,405	42.1%

7 その他社会教育施設

(1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和 63 年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 7930 番地 1

建設年月：昭和 63 年 3 月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54 m²

利用状況（平成 25 年度）（単位：件、人）

件数	142
人数	1,370



(2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成 18 年 4 月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室、グラウンドを持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地

建設年月：昭和 55 年 3 月

構造：鉄筋コンクリート 3 階建（1 階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m²

利用状況（平成 25 年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室				グラウンド	総数
		第1講座室	第2講座室	第5講座室	第11講座室		
件数	145	92	55	82	86	154	614
人数	2,163	1,714	427	1,138	868	2,094	8,404



(3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成 17 年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成 18 年 3 月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m²（本館）

利用状況（平成 25 年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	27	6	110	15	33	43	234
人数	159	207	1,622	159	230	338	2,715



8 成人教育

(1)生涯学習まちづくり出前講座

25年度メニュー 60課所室 226講座

出前講座実施状況（平成25年度）

部局・課	講座名	回数	受講者数
市民部			
市民文化課	消費者講座	4	759
防災安全課	災害に備えて	4	95
	災害図上ゲーム(DIG)	3	177
	幼児・高齢者の交通教室	1	76
人権・男女共同参画課	人権学習講座	9	377
環境部			
環境政策課	環境教室(水質検査)	1	211
	環境教室(大気汚染について)	1	120
クリーン推進課	ごみダイエットとリサイクル	19	626
環境みらい下関	環境教室	9	756
福祉部			
介護保険課	介護保険制度について	4	109
	地域包括支援センターについて	5	126
いきいき支援課	高齢者の福祉サービスについて	2	91
福祉政策課	誰でもできる地域福祉のこと	1	19
保健部			
保健予防課	感染症の予防について	1	12
健康づくり課	知って得する!メタボ予防	1	53
	たばこと健康	2	123
	生活リズムを整えよう	7	360
	子どもの食事とおやつ	2	61
	認知症予防ってな~に?	1	20
	介護予防について	1	103
生活衛生課	食中毒予防について	4	151
観光交流部			
観光施設課(園芸センター)	植物おもしろ雑学	7	379
	みぢかな植物で遊ぼう!	7	218
	楽しいガーデニング	3	93
スポーツ振興課	いきいき健康体操	1	28
教育委員会			
生涯学習課	家庭教育	1	16
	世界の国からこんにちは	1	23
ドリームシップ	ドリームシップ舞台裏探検隊	1	12
文化財保護課	下関の文化財	6	286
長府博物館 東行記念館	高杉晋作と下関	1	50
考古博物館	古代の技術体験教室	10	607
	下関の考古学	4	68
美術館	美術館へようこそ	1	40
豊田ホテルの里ミュージアム	ホテルあれこれ	7	262
	下関の自然いろいろ	2	97

消防局			
消防局予防課	卓上実験	1	15
下関市立大学			
市立大学	女性のリーダーシップ	1	15
その他団体			
市立市民病院	がんの予防について	1	42
	食事の工夫でアレルギー疾患を克服	1	27
	親と子のかかわり	3	54
	腰痛予防	1	31
	転倒予防教室	2	294
水産大学校	何故ノロウイルスが怖いのか	1	19
海響館	海響館いきもの探検隊	1	76
	海響館いきもの探検隊	6	184
	海響館いきもの探検隊	6	249
	海響館いきもの探検隊	2	136
鯨類研究室	こちら下関鯨類研究室	5	411
	こちら下関鯨類研究室	1	170
下関市社会福祉協議会	ふれあい福祉講座	2	90
中国財務局山口財務事務所	身近な金銭トラブル事例等	2	337
中国電力(株)山口営業所	エネルギー教室(女性対象)	1	46
山口合同ガス	燃料電池と天然ガス	1	83
	天然ガスおもしろ実験	2	146
中国四国農政局山口地域センター	よくわかる食品安全	2	284
	よくわかる食品の表示	1	28
関門医療センター	健康応援講座 4	1	266
	健康応援講座 5	1	47
	健康応援講座 9	1	29
	健康応援講座 1 2	1	572
	健康応援講座 1 3	1	84
	健康応援講座 1 4	1	15
	健康応援講座 1 5	1	98
済生会下関病院	応急措置の基本	1	20
	インフルエンザについて	1	20
	知って得する生活習慣病の豆知識	1	33
	在宅介護支援センターについて	1	26
社会保険下関厚生病院	なめたらこわい脂肪肝	1	60
下関地方气象台	自然災害から身を守る	3	328
下関税務署	相続と贈与	1	20
下関警察署生活安全課	犯罪被害防止	1	10
山口県弁護士会	騙される、その前に	1	53
長州科楽維新プロジェクト	おもしろ科学教室	12	415
計		207	11,437

(2) 市民文化セミナー

実施状況(平成 25 年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数	実施地区
「東アジア交流と下関 ヒト・モノ・文化の交差点」全 5 回	東亜大学教授 鵜澤 和宏 外	平成 25 年 6 月～11 月	45 人	下関地区
人生いきいき！～いのちの感受性 輝いて今を生きる～	作家・東京家政大学特任教授 落合 恵子	平成 26 年 3 月	350 人	菊川地区
悠友大学 「ストレッチ&有酸素運動」外 6 回	エアロピクスインストラクター 青木 麗 外	平成 25 年 6 月～ 12 月	133 人	豊北地区

(3) 関門海峡・温故知新塾

実施状況(平成 25 年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数
未来へつなぐ関門の宝もの	鯨類研究室 室長 石川 創 外	平成 25 年 7 月～ 11 月	100 人

(4) 市民学級

市民学級実施状況(平成 25 年度)

(単位:人)

公民館名	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
彦 島	認知症介護体験談、健康体操、パン教室、童謡教室	下関市認知症を支える会 「キャッチボールの会」 高玉 多美子 外	6 月～10 月	103
長 府	『初心者のための絵手紙教室』、『源氏物語講座』、行政書士による『エンディングノート遺言のお話』、『なつかしの歌声』、『初心者のための切り絵教室』、『初歩の太極拳』、『陶芸教室』、『串崎城から勝山御殿へ』、『お話しのお話』	日本絵手紙協会公認講師 石松 正子 外	5 月～10 月	166
王 司	料理教室、男の料理教室、グランドゴルフ、心肺蘇生法・AED、粘土工芸、しめ縄かざり、エンディングノート・遺言のお話、粘土工芸	日和庵 シェフ 西尾 光雄 外	9 月～2 月	174
清 末	創作活動 ペーパークラフト、救命講習 AED講習、寝たきりにならない為の骨盤体操、創作活動 押し花、創作活動 切り絵(年賀状)、料理教室 お魚料理	ペーパークラフト講 藤田 幸枝 外	5 月～1 月	109
小 月	かんたん!お菓子和軽食、エンディングノートと遺言、古典を楽しむ「源氏物語」、パン教室、童謡みんなで大合唱、夏まつり踊りの練習、陶芸(2回コース)、郷土町歩きツアー、ふるさとの山登り、絵あそび文字遊び	料理教室講師 中村 由美子 外	4 月～11 月	248
王 喜	王喜里山ウォーク、市内の温泉めぐり、初夏のバスタ料理、健康体操、セキレック&ノルディックスティックウォーキング、健康体操、紙人形教室、行政相談懇談会、バレンタインチョコレートケーキ、健康体操	王喜地区 保健推進委員会 外	4 月～2 月	362
吉 田	落語、七夕飾りづくり、スロージョギピクス、高杉晋作と奇兵隊、くすりの正しい使い方(出前講座)もみじウォーク&ノルディックウォーク、料理教室、健康体操	西光寺住職 佐々木 真人 外	6 月～1 月	253
内 日	内日の歴史物語～語り手山田春男さんを囲んで～、和紙ちぎり絵教室、手づくり陶芸、手づくり版画、男の料理教室	内日の歴史研究者 山田 春男 外	6 月～11 月	125
勝 山	ヤッホー! 楽々体操、整体体操・足操術でリラックス、楽しく学ぶ囲碁入門教室、輪飾り教室、	健康運動指導者 白石 厚子 外	5 月～12 月	282
川 中	遺言とエンディングノート、愛情クッキング、さわやか健康体操、陶芸に挑戦!(福田焼福和窯)、楽しい太極拳!、刃物研ぎ教室、かっちゃんのお話あそび文字遊び(年賀状と絵恋文)、一人前おせち、知って得する生活習慣病の豆知識、	行政書士 西谷 佳記 外	5 月～1 月	297
安 岡	整体体操・足操術(足つぼ)、健康体操、知っておきたい応急処置(やけど・骨折・熱中症・AED)、菓子教室、料理教室、フォークダンス(レクリエーションダンス)、骨盤体操(ストレッチ)	足操術講師 中村 清子 外	5 月～9 月	142
吉 見	スロージョギピクス、親子でふれあう陶芸教室、アクセサリー教室、パン教室、料理教室、正月フラワー講座、	スロージョギピクスイン ストラクター 中塚 千代子 外	6 月～12 月	211
吉 母	太極拳教室、パソコン教室、下関史跡探訪、紙人形教室、童謡教室	太極拳講師 宋 大慶 外	6 月～10 月	112

北 部	スローヨガピクス、セキレック、楽しいフラダンス、足操術、防災教室(外傷の応急処置)、アクセサリ-教室(天然石で作るオリジナルアクセサリ-)、お正月料理教室	インストラクター 福中 明美 外	5月~12月	150
西 部	自強術、骨盤底筋体操、蓄音機で音楽を聴こう、料理教室(成人病予防)、刃物研ぎ	公益社団法人自強術普及 会中伝指導員 迫田 知子 外	5月~9月	92
玄 洋	骨盤体操教室、パン作り教室、防災教室、ぞうり作り教室、証券学習教室、お菓子作り教室、	レディースエクササイズ 講師 白石 厚子 外	8月~12月	93
長府東	「会津と長州の友好を考える」、「長府の歴史」~田上菊舎に学ぶ~、布ぞうり作り、初歩の陶芸教室、パン教室、足操術	教育委員 吉井 克也 外	5月~12月	87
殿 居	高齢者学級 リクエスト講座 ふるさと伝承教室 ちびっ子教室	大正琴指導師範 田中 敦子 外	4月~3月	614
豊 田 中	料理教室 パソコン教室 放課後子ども教室 いきいきふれあい教室 パッチワーク教室 高齢者学級 子ども工作教室 手芸教室 和紙ちぎり絵教室 竹細工教室 習字教室	國重 辰枝 外	4月~3月	729
三 豊	女性学級 着付け教室 ふれあい教室 料理教室 高齢者学級 陶芸教室 手芸教室 音楽教室	小川 ふさ子 外	4月~3月	323
豊 田 下	ふるさと歴史発見教室 豊田下文化教室 小学生の文化教室 チャレンジ教室 高齢者学級 親子学級 女性学級 地域ふれあい講座	川本 弘子 外	4月~3月	1,390
小 串	親父の料理、秋野菜の漬物、ストレッチヨガ、生け花、こんにゃく作り	永岡 裕子 外	4月~3月	125
川 棚	合気入門、親父の料理、生け花、エコクラフトバック作り、ラッピング&ふるしきアレンジ、アロマスプレー、縁起飾り作り	坂岡 久美子 外	4月~3月	345
黒 井	クラフトの兜作り、絵手紙、ツイストウォーキング、ちりめん教室、しめ縄作り、筒びな作り、	濱田 真由美 外	4月~3月	107
室 津	ヨガ教室、紙芝居で見る歴史、医薬品の正しい使い方、トランポリンエクササイズ、夏の料理、蓄音機で聞く昭和流行歌の流れ、そば打ち体験、しめ縄作り、書初め、	野見山 佳奈 外	4月~3月	196
神 玉	エコクラフトバッグづくり、夏休み親子天体観測、薬膳料理教室、おり紙教室	坂岡 久美子 外	6月~11月	76
神 田	エコクラフト教室、パソコン教室	江原 芳子 外	7月~12月	23
阿 川	習字教室、そば打ち体験教室	倉本 直子 外	8月~12月	17
粟 野	元気で過ごすための身体づくり、AED講習、夏野菜料理教室	和木 宏泰 外	7月~9月	51
滝 部	いざという時の相続の話、かしこく使う医療と介護のお金、自宅でできる簡単ホームケア	中村 久枝 外	7月~2月	89
田 耕	大正琴親子世代交流教室	木村 和子	4月~3月	108

社会教育 関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊 川 ふれあい 会 館	押絵の端午の節句かざりづくり、小日本昔のくらし講座、元気に3B体操、しめ縄づくり教室、歴史探訪、歴史講座ほか	東岡 恵子 外	4月~3月	384
宇 賀 ふれあい センター	野菜作講習会、草刈機安全使用講習会、ハーブ教室、陶芸教室、編み物教室	市村 猛 外	4月~10月	82
豊 北 生涯学習 センター	文学講座「名作の書き出しを味わう」、母と子のタッチセラピー、からだ遊び&タッチセラピー、スクラップブック作り	梅光学院大学准教授 安道 百合子 外	6月~3月	108

(5)公民館パソコン教室

実施状況(平成25年度) 開催時間の目安は12時間 (単位:人)

施設名	参加者数	施設名	参加者数
彦 島 公 民 館	69	西 部 公 民 館	27
小 月 公 民 館	97	長 府 東 公 民 館	90
川 中 公 民 館	77	北 部 公 民 館	78
安 岡 公 民 館	34	菊 川 ふ れ あ い 会 館	148

(6) 社会教育関係団体 (平成 26 年度)

(単位: 人、円)

団体名	代表者	団体の目的	会員数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	小田 明	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。(生涯学習課に事務局)	90	10,000
下関市幼稚園 P T A 連合会	今井 彰 人	健全な P T A 活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(20 団体) 782	45,000
下関市小学校 P T A 連合会	中野 竜 二	同 上	(52 団体) 13,920	198,000
下関市中学校 P T A 連合会	小玉 雅 夫	同 上	(23 団体) 7,447	128,000
下関市幼・小・中 P T A 連合会	長 沢 泰 男	幼・小・中 P T A 連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会の開催	(95 団体) 22,149	315,000
下関市連合婦人会	林 登季子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う	(110 団体) 1,300	910,000

(7) P T A 地域活動 (平成 26 年度)

P T A 連合組織と会員数

(単位: 団体、人)

団体名	会 長	事務局所在地	単位 団体数	会 員	内 訳	
					児童数	教職員
平成 25 年度			96	22,860	21,117	1,743
平成 26 年度			95	22,149	20,434	1,715
下関市幼稚園 P T A 連合会	今井 彰 人	唐戸町 4 番 1 号 カラトピア内 5 階	20	782	758	97
下関市小学校 P T A 連合会	中野 竜 二		52	13,920	12,875	1,045
下関市中学校 P T A 連合会	小玉 雅 夫		23	7,447	6,874	573

9 家庭教育

(1)平成 25 年度地域ふれあい活動（学校外活動）

（単位：人、回）

公民館名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
彦島公民館	68	4	ヒップホップダンス教室、親子お菓子作り教室、編み物教室、子ども料理教室
長府公民館	118	6	遊びながらの体育教室（体育器具を使ったおもしろ遊び）、子ども料理教室（みんなで作って、楽しくいただきます～す）、めんどりかあさんのおはなしキラキラ、夏休みエネルギー教室、絵手紙教室（夏休みの作品づくりに！）、切り絵教室（夏休みの作品づくりに！）
王司公民館	236	11	電気に関する実験、七夕かざり、粘土工芸、ルールを守って安全運転、災害図上ゲーム、おもしろ科学実験、いのちの教室、インフルエンザについて、親子料理教室、王司の歴史を知ろう、クッキー作り
清末公民館	223	7	お話し会と料理教室（プリンアラモード）、モダンバレエ教室、みんなで楽しく卓球教室、夏のお話し会と工作・ソーメン流し、クリスマス・リース作り、お餅つき、凧作り、お話し会とのりを使ったお魚料理教室
小月公民館	352	23	習字、料理教室、お弁当づくり1・2、パン教室、サイエンス教室、茶道教室、工作、おやつ作り、茶道教室、体育教室、昔遊び・工作
王喜公民館	408	10	フラワーアレンジメント、手芸教室、陶芸教室（成形）（仕上げ）、エネルギー教室、手芸教室、パッチワーク教室、スクラップブック作り、たこ作り教室、どんど焼きとたこあげ大会
吉田公民館	596	9	灯籠づくり、ロボット講座（出前講座）、キッズミニトランポリンレクササイズ教室、ヒップホップダンス、子ども料理教室、LET'S HAVE FUN!、昔あそび、クリスマス会、どんど焼き
内日公民館	63	2	伝統工芸しめ飾り作り、おもしろ科学教室
勝山公民館	321	7	楽しく学ぶ囲碁入門教室、陶芸教室、楽しい押花教室、楽しい読書とクリスマス会、輪飾り教室
川中公民館	735	46	花あそび教室、囲碁教室、料理教室、生け花教室、グラウンドゴルフ教室
安岡公民館	127	5	こども陶芸教室、木工教室「からくり玩具パタパタを作ろう」、小学生パソコン教室「パソコンと遊ぼう教室」、楽しいお話の会及び手作り遊び
吉見公民館	128	6	ふるさとの『川の生きもの観察』教室、楽しい子ども料理教室、絵本の読み聞かせ（ぶんぶんせみを作ろう）、こども絵画教室、楽しい体育教室
吉母公民館	51	3	読み聞かせと料理教室 陶芸教室 親子料理教室
北部公民館	139	6	親子でクッキング、こども陶芸教室、夏の星空観察会、こども消防訓練、人形劇ブラックシアター、クリスマスを楽しく！
西部公民館	56	4	料理教室（ハンバーグ作り）、陶芸教室、工作教室（万華鏡）、クリスマスケーキ作り
玄洋公民館	62	3	親子陶芸教室、グラウンドゴルフ教室、トールペイント教室
長府東公民館	176	6	福祉・健康（認知症の予防と対応について）、楽しいもの作り（草でバッタを作る）、水でっぼう、人形劇、クリスマス会、けがをしない体づくり
小串公民館	458	17	厚島探検に行こう、小串富士“浄天山”に登ろう、恵方巻き作り、子ども銭太鼓、子ども詩吟教室、親子盆踊り、リトミック、夏休み陶芸教室
川棚公民館	105	7	親子ふれあい教室（パン作り、豚饅頭&きりたんぼ鍋）手作りあそび教室（クリスマスキャンドル作り、いぎの葉もち作り、みかんのシラップ漬）乳幼児家庭教育（ベビービクス、音楽で遊ぼう）
黒井公民館	202	9	親子ふれあい教室（親子お茶会、恵方巻き体験、読書感想文の書き方）乳幼児家庭教育学級（わらべうた、パン教室、トランポリン、リトミック、カラーセラピー）
室津公民館	355	12	乳幼児家庭教育学級（親子工作教室）手づくりあそび教室（魚介類を使った料理、夏休み子ども太鼓、読書感想文の書き方、子ども大正琴、かんたん手作り小物、凧作り）親子ふれあい教室（恵方巻き作り、初茶会体験、節分行事を楽しむ、百人一首・かるた）
合計	4,979	203	

社会教育関係施設名	参加者数	回 数	主 な 学 習 内 容
菊川ふれあい会館	339	16	わんぱく教室
豊田生涯学習センター	178	16	子どもフラワーアレンジメント教室、子ども華道教室、子ども茶道教室
宇賀ふれあいセンター	114	8	木工作教室（もぐらおどし）、親子お菓子づくり教室、エコクラフト籠作り教室、おやじ料理教室、親子リース作り教室、しめ縄作り教室、クリスマスケーキ作り教室
豊北生涯学習センター	79	2	工房の森(小学生体験工房)

(2)家庭教育学級(平成25年度)(単位:人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
第一幼稚園	30	1	小学校入学までに身につけさせた力とは?
第三幼稚園	36	2	3B体操、親子で学ぶ食育
第五幼稚園	117	3	誰かに支えられ誰かを支えて生きている、いのちの教室、からだを使った体育遊び
豊浦幼稚園	100	1	3B体操
小月幼稚園	167	2	深坂の森の幼稚園、親子のコミュニケーション術
内日幼稚園	40	2	親子のコミュニケーション術、絵本の読み聞かせ
江浦幼稚園	259	3	正しいしつけは子どもへの贈り物、わが家のコックさんデー
清末幼稚園	40	1	親子のコミュニケーション術
生野幼稚園	129	2	深坂の森の幼稚園、親子リズム体操
向山幼稚園	79	2	「絵本の力」育つもの・育てるもの、親子リズム体操
川中西幼稚園	91	2	3B体操、親子のコミュニケーション術
川中幼稚園	148	1	親子リズム体操
垢田幼稚園	87	3	早寝・早起き・朝ごはん、生活リズムを整えよう、じろうさんの命の教室
西山幼稚園	68	3	助産師さんの話を聞こう、深坂の森の幼稚園(2回実施)
豊東幼稚園	68	1	親子体操教室
岡枝幼稚園	68	3	親子でパン作り、押し花、親子体操
豊東小学校	437	2	親子体力作りワクワクプロジェクトほか
岡枝小学校	161	2	講演「本物に触れて育つ」、親子しめ縄づくり
檜崎小学校	52	3	親子ヨガ教室、子育て講演会ほか
菊川中学校	154	1	講演「心を育てる」
殿居小学校	45	3	親子で楽しむ心と体の健康体操教室
豊田中小学校	20	1	人権教育講座
西市小学校	17	1	小学校生活について
豊田下小学校	30	1	人権教育講座
豊田中学校	50	1	郷土史講座
西市幼稚園	60	2	親子体育教室、虫歯予防講座
室津幼稚園	88	2	地域の踊り、親子レクリエーション
黒井幼稚園	34	2	親子お茶席
川棚幼稚園	94	2	トランポリン教室
小串幼稚園	34	2	トランポリン教室、親子料理教室
室津小学校	104	3	救急法、護身術講座、ペーパークラフト講座
誠意小学校	115	5	心肺蘇生法、AED実技講習、ヨガ・ボディケア、星の観測会、講演:日本の文化、他
川棚小学校	118	3	救急法、トランポリン教室、パン作り教室
小串小学校	12	2	クリスマスリース作り、コサージュ作り
宇賀小学校	183	6	救急法、星を見る会、トランポリン教室、陶芸教室、エコバック作り
豊洋中学校	246	3	パステル画講座、箏コンサート、しめ縄飾り作り
夢が丘中学校	40	2	家庭環境について考える
豊北幼稚園	63	1	講演「だれかに支えられ、だれかを支えて生きている」
合計	3,684	82	

社会教育関係施設名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
菊川ふれあい会館	60	1	ブックトーク&選書会

(3)女性団体の育成

下関市連合婦人会

会 長 林 登季子

単 位 団 体 110 団体

会 員 数 1,454 人（平成 25 年 5 月現在）

年間予算額 383 千円（平成 25 年度）

- 重 点 目 標
- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
 - ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
 - ・日常生活を見直し防災・環境意識を高めよう
 - ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
 - ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

10 下関みらい塾事業

「下関みらい塾事業」は、平成 16 年度から始まった事業で、下関の子ども達に夢や希望を与え、未来に羽ばたく人物を育成することを目的として、各分野の第一線で活躍している人材に、自身の人生や専門の世界についての講演で、子ども達に熱いメッセージを送ってもらう機会をつくる。

平成 23 年度からは、間近で講演が聴くことができ、より多くの子ども達に深く感動してもらえるよう、講師が各学校に出向く「出前型」での講演会を実施した。

・下関みらい塾実施状況（平成 25 年度）

（単位：人）

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内中学校 計 8 校	「命・生きること・産まれること」というテーマで、助産師・思春期保健相談員として各地で講演活動をされている講師を招き、直接学校に出向き講演を行った。	助産師・思春期 保健相談員 内田 美智子	平成 25 年 7 月 2 日 7 月 9 日	1,249
	「夢を持って前を向いて生きていくこと」「自分や周りの人々を大切に生きていくこと」をテーマに、一線で活躍している講師を招き、直接学校に出向き講演を行った。	クロフネカンパニー 代表取締役 中村 文昭	平成 25 年 11 月 12 日 11 月 13 日	1,172
市内小学校 計 9 校	フリースタイルなわとびの日本チャンピオンを講師に招き、世界レベルのパフォーマンスを間近で見たり、なわとび教室で直接指導を受けた。	日本ロープスキップ連盟 日本チャンピオン、世界ランク5位 三村 大輔	平成 25 年 9 月 30 日～ 10 月 4 日	2,859

11 豊田ホタルの里ミュージアム

(1) 施設概要

沿革：昭和 32 年に豊田町を貫流する木屋川がゲンジボタルの発生地として天然記念物の指定を受けたが、河川改修工事等による影響でゲンジボタルが減少した。そこで、町内の有志や小学校等によりさかんに保護活動が行われた。豊田ホタルの里ミュージアムは、これらホタルの保護活動の拠点として、また、ホタルとそれを取り巻く豊田町の自然の情報を全国に発信する場所として平成 16 年 6 月 5 日開館した。

位置：下関市豊田町大字中村 50 - 3
TEL083-767-0350 FAX083-767-0355

敷地面積：10,480 m²

構造：鉄骨造平屋建

建設面積：1,455 m²

延床面積：1,377 m²

常設展示室 349 m² シアター室 43 m²
ネイチャーラボ 24 m² 多目的ホール 138 m²
エントランスホール 169 m² その他 654 m²



開館時間：午前 9 時～午後 5 時

(但し最終入館は午後 4 時 30 分)

6 月の開館時間は午前 9 時～午後 9 時 30 分(但し最終入館は午後 9 時)

6 月の開館時間は変更になることがある。

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/4)

入館料：大人 200 円 大学生等 100 円

団体(20 名以上) 大人 160 円 大学生等 80 円

以下の者は無料

- ・高校生以下の者
- ・65 歳以上で市内および北九州市に居住する者
- ・居住地に関係なく 70 歳以上の者
- ・障害者手帳の交付を受けている者(障害者程度が 1～4 級までの者については付き添い一人を含む。)

平成 25 年度月別利用状況表

(単位：日、人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	25	27	28	26	27	25	27	26	23	23	24	26	307
総入館者数	1,118	1,952	5,847	2,575	5,458	1,424	945	596	412	551	429	743	22,050

12 青少年教育

(1) 青少年健全育成事業

青少年問題協議会

ア 委員数 19名（会長は市長、委員は関係機関・団体の代表に委嘱）

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

青少年健全育成市民会議

下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：88名

（会長は市長、副会長7名、顧問4名、参与5名、企画・運営委員18名、委員53名）

イ 各地区（校区）育成協議会の活動助成 1団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

・総会 開催日 平成25年7月4日（木）

会場 川中公民館講堂

参加者 105名

・青少年健全育成推進大会 開催日 平成25年11月11日（月）

会場 川中公民館講堂

参加者 221名

・習字募集 最優秀 5点 優秀 15点 佳作 28点

・功労者表彰 個人 11名

菊川町青少年健全育成町民会議（菊川教育支所管内） 平成2年1月20日発足

ア 運営委員：14名（会長、副会長2名、常任委員9名、監事2名）代議員 45名

イ 主な事業

・常任委員会及び代議員会議 開催日 平成25年7月19日（金）、11月19日（火）

会場 菊川ふれあい会館（アブニール）

参加者 30名

(1) ブックトーク&選書会共催及び菊川子育て支援センターに絵本贈呈

(2) 国体出場祝い懸垂幕作成 他

豊田町青少年健全育成町民連絡協議会（豊田教育支所管内）

11月 青少年健全育成推進大会参加 2名

豊浦町青少年育成町民会議（豊浦教育支所管内）昭和57年9月6日発足

ア 役員 29名（会長、副会長4名、理事19名、監事2名、事務局3名）

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

・総会 開催日 平成25年6月8日（土）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 101名

・青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 平成25年11月15日（金）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 52名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

(1) 「私の主張」発表大会 開催日 平成26年2月15日（土）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 190名

- (2) 青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援
放課後子ども教室及び各地区民会議への支援

豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和 57 年発足
協議会委員 28 名（会長、副会長 1 名、監事 2 名、委員 22 名、事務局 2 名）

ア 主な活動

- (1) 「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動
(2) 薬物乱用防止ヤングキャンペーン
(3) 社会を明るくする運動豊北町推進大会
(4) 子ども 110 番の家のぼり設置更新

成人の日記念行事

対象者：平成 5 年 4 月 2 日～平成 6 年 4 月 1 日生まれの人

本庁管内

- ア 開催日 平成 26 年 1 月 12 日(日)午前 11 時～午後 0 時 30 分
イ 会場 下関市民会館
ウ 参加者 1,314 名
エ 行事内容 (1) 1 部 はたちへのメッセージ、市長あいさつ
(2) 2 部 はたちの交流会

豊浦・豊北総合支所管内

- ア 開催日 平成 26 年 1 月 12 日(日) 午後 2 時～午後 4 時
イ 会場 夢ヶ丘スポーツセンター
ウ 参加者 212 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長・議長祝辞、はたちの提言
(2) 記念写真撮影
(3) アトラクション

菊川・豊田総合支所管内

- ア 開催日 平成 26 年 1 月 12 日(日) 午後 1 時～午後 3 時 30 分
イ 会場 菊川ふれあい会館
ウ 参加者 104 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長・来賓祝辞、はたちの誓い
(2) 記念写真撮影
(3) 実行委員会主催アトラクション

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア ふるさと下関協育ネット事業の実施

- (1) 本庁管内 7 小学校 4 中学校
(2) 菊川教育支所管内 3 小学校 1 中学校
(3) 豊田教育支所管内 3 小学校 1 中学校
(4) 豊浦教育支所管内 1 中学校
(5) 豊北教育支所管内 1 小学校

イ ふるさと下関協育ネット事業コーディネーター研修会

開催日 平成 25 年 8 月 23 日(金)
会場 菊川ふれあい会館
参加者 29 名

ウ 放課後子ども教室の実施

- (1) 本庁管内 12 教室
- (2) 菊川教育支所管内 3 教室
- (3) 豊田教育支所管内 4 教室
- (4) 豊浦教育支所管内 5 教室
- (5) 豊北教育支所管内 1 教室

エ 放課後子ども教室 教育活動サポーター等研修会

開催日 平成 25 年 8 月 19 日(金)
 会 場 下関市立青年の家
 参加者 14 名
 講 師 「AFPPY入門」
 下関市立清末小学校 教諭 八頭 秀将

オ 平成 25 年度子ども指導者研修会

開催日 平成 26 年 2 月 26 日(水)
 会 場 菊川ふれあい会館
 参加者 59 名
 講 師 「事故・事例から学ぶ リスクマネジメント」
 早川総合法律事務所 弁護士 早川 修

(2)青少年非行防止対策業務

青少年補導センター

- ア 所 在 地：下関市上田中町一丁目 16 番 3 号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内
- イ 設置年月日：昭和 39 年 4 月 1 日
- ウ 活動地域の青少年人口：14,925 人（14 才～20 才未満）平成 26 年 3 月 31 日現在
- エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所 1、警察署 3、児童相談所 1、小学校 52、中学校 23、
 高等学校 15、中等教育学校 1、特別支援学校 4、短期大学・大学等 5
- オ 職員配置：所長 1 名、青少年健全化推進員 2 名、青少年相談員 1 名

青少年補導センター運営協議会

- ア 委 員：14 名（教育委員会委嘱、任期 2 年、会長は教育長）
- イ 委員の構成：主任家庭裁判所調査官、警察署生活安全課長(3 署)、児童相談所長、中学校長代表、
 高校代表、PTA 連合会代表、保護司代表、民生児童委員代表、婦人会代表、防犯対
 策協議会代表、青少年補導委員代表 市教育委員会教育長 計 14 名
- ウ 任 期：平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
- エ 会 議：年 1～2 回開催

青少年補導委員

ア 青少年補導委員状況(平成 26 年 4 月 1 日現在) (単位：人)

区 分	委 員 数	内 容
一 般	185	16 育成協単位(17 校区)
小 学 校	32	各校教員 1 名
中 学 校	17	"
高 等 学 校	14	"
職 域	5	デパート、スーパーマーケット等各 1 名
市教育委員会	(12)	生涯学習課(補導センター)、生徒指導推進室
合 計	253(265)	市教育委員会職員は業務内で補導活動を行う

イ 任 期：2 年(現在の任期 平成 25 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日)

ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に 1 名 計 20 名

毎月 1 回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計
 画の策定、委員会間の連絡にあたる。

(3)青少年教育施設

下関市立青年の家

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置 下関市棕野町一丁目 17 - 1 (一里山公園内)

TEL 083-223-0521

開 所 昭和 48 年 3 月 21 日

宿 泊 定 員 112 人

施設・設備 本 館 鉄筋コンクリート 3 階建、延 1,913.35 m²

1 階 事務室、ロビー、食堂談話室(120 名)、保健室、浴室、当直室、従業員室

2 階 第 1 研修室(112 名)、第 2 研修室(40 名)、第 3 研修室(24 名)、音楽研修室(60 名)、講師控室、展示ホール

3 階 宿泊室(112 名)、講師室(6 畳)、和室(20 畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79 m²

バレーコート 2 面、バスケットコート 1 面、バドミントンコート 2 面、卓球台 3 台

運動場 5,000 m² 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動...研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション...歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技(バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール)等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1)講話(講師のあっせん)

(2)研修プログラム立案の相談

(3)団体活動の相談

(4)生活、体育、レクリエーション等指導

(5)研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位:団体、人)

区分		年度				
		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
宿 泊	団体数	49	36	62	66	117
	利用者数	3,478	3,070	3,946	4,544	4,607
日 帰 り	団体数	260	195	321	237	320
	利用者数	2,273	2,772	5,964	5,370	7,571
合計(団体数)		309	231	383	303	437
合計(利用者数)		5,751	5,842	9,910	9,914	12,178

学術文化関係資料

1 美術館

(1)沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置
昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手
昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成
昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定
昭和 58 年 11 月開館
昭和 63 年 10 月駐車場を増設
平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備
平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置



(2)位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)
TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

(3)建築概要等

敷地面積 15,786 m²
建築面積 2,189 m²
延床面積 4,838 m² (展示部門 906 m²、収蔵部門 1,060 m²、学術研究部門 445 m²、共用部門
他 2,335 m²、屋外施設 92 m²)
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

(4)開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日) その他展示替え等のため
の臨時休館
観 覧 料 (所蔵品展)
一 般 200 円 (160 円)
大学生等 100 円 (80 円)
()内は 20 人以上の団体料金。
18 歳以下、70 歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。
下関市内と北九州市内に在住の 65 歳以上の方は無料 (証明書必要)。
企画展観覧料は別に定める。

会場使用料

(単位:円)

区 分	第 4 展示室	講 堂
午前 9 時 30 分～正午	2,420	1,810
午後 1 時～午後 5 時	4,980	3,650
午前 9 時 30 分～午後 5 時	7,420	5,590

(5) 収蔵品

収蔵品種別集計表

(平成26年5月1日現在)

種別	点数
日本画	357
洋画	351
水彩・素描	161
版画	751
彫塑	156
工芸	264
写真	15
書	3
資料	123
合計	2,181

(寄託品を含む)



高島北海《日本垂伯槍ヶ岳図》1911年

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

名称	会期	観覧者数			
		開館 日数	有料	無料	計
生誕100年 桂ゆき ある寓話	25年6月21日～8月4日	40	1,651	3,256	4,907
河村幸次郎と美の世界	25年11月14日～12月23日	35	640	3,122	3,762
～近代自然主義絵画の成立～ オランダ・ハーグ派	26年1月4日～2月16日	39	5,221	6,707	11,928

2 長府博物館

(1) 沿革

昭和55年4月1日に開設した郷土の歴史博物館で「下関の歴史と文化」を基本テーマとし、下関と周辺地域の歴史・民俗に関する資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。当館は、昭和8年10月、長府在住の桂弥一が尊皇精神の高揚を図るために設立した長門尊攘堂が前身。戦後は財団法人長府博物館に組織替えて、地域の歴史や美術を中心に博物館活動を展開した。

なお、博物館本館(旧長門尊攘堂)は、平成11年6月7日、戦前の博物館施設の典型として、国登録有形文化財となった。



(2)位置

下関市長府川端一丁目2番5号(〒752-0979) TEL(245)0555 FAX(245)0783

(3)構造等

敷地面積 4,398 m²

構造 本館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

延床面積 本館 315 m² 別館 165 m² 収蔵庫 70 m² 勝流文庫 54.6 m²

(4)開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時(但し、入館は午後4時30分)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 200円(160円)

大学生等 100円(80円) ()内は20名以上の団体料金

18歳以下、70歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

下関市内と北九州市内に在住の65歳以上の方および障害者の方は無料(証明書必要)。

特別展示観覧料は別に定める。

(5)観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数(人)			備考
			有料	無料	計	
常設展示	H25.4.1～H25.11.4 H25.12.14～H26.3.31	271日	6,139	5,881	12,020	
攘夷戦争150年 記念企画展 「炎立つ海峡」	H25.11.9～H25.12.8	26日	901	1,144	2,045	

(6)展示会開催(平成25年度)

常設展示 常設企画展「至誠の人長府藩士三吉慎蔵」ほか、常設企画展 21回開催

特別展示 攘夷戦争150年記念企画展「炎立つ海峡 - 攘夷意識とその波紋」 1回

(7)普及活動

夏休みわくわく歴史探検

期間：平成25年7月23日(火)～9月1日(日) 対象：小中学生 参加者：19組52名

3 東行記念館

(1)沿革

平成22年6月1日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作100年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和41年4月14日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

(2)位置

下関市大字吉田 1184 番地 (〒750-1101)
TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

(3)構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2 階建
延床面積 2 階：展示室 110.5 m²、収蔵庫 27.6 m²
学芸員室 27.6 m²、
ホール 55.3 m² (1 階：310.2 m²)



(4)開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (但し、入館は午後 4 時 30 分)
休館日 月曜日 (祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)、展示替え等のための臨時休館
観覧料 一般 300 円 (240 円)
大学生等 200 円 (160 円) () 内は 20 名以上の団体料金
18 歳以下、70 歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。
下関市内と北九州市内に在住の 65 歳以上の方および障害者の方は無料 (証明書必要)。
特別展示観覧料は別に定める。

(5)観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数 (人)			備考
			有料	無料	計	
常設展示	H25.4.1～H26.3.31	304 日	5,772	3,911	9,683	

(6)展示会開催 (平成 25 年度)

常設展示 常設企画展「高杉晋作と奇兵隊」ほか 5 回開催

4 考古博物館

(1)沿革

平成 2 年 10 月 遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成 5 年 3 月 下関市考古資料館 (仮称) 建設開始
平成 6 年 6 月 名称を下関市立考古博物館と決定
平成 6 年 6 月 考古博物館本館工事が完成
平成 6 年 12 月 考古博物館の設置に関する条例を制定
平成 7 年 3 月 考古博物館完成
平成 7 年 5 月 開館



(2)位置

下関市大字綾羅木字岡 4 5 4 番地

(3) 構造等

敷地面積	12,942 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階 (地上 1 階、地下 1 階)
建築面積	1,875 m ²
延床面積	2,664 m ² (展示部門 794 m ² 、収蔵部門 390 m ² 、教育普及部門 237 m ² 、調査研究部門 360 m ² 、 その他 883 m ²)
屋外施設	竪穴式住居 (2 棟) 岩谷古墳
駐 車 場	87 台 (うちバス 5 台)
付属施設	休憩所「弥生の里」

(4) 利用案内

開館時間	午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日	月曜日 (祝日の場合は開館) 年末年始 (12 月 28 日 ~ 1 月 4 日)
観 覧 料	無料

(5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示し、当時の人々のくらしと文化を紹介する。また、展示品や当時の社会についての理解や興味を深めるため、模型や視聴覚機器等を設置している。

(6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部
弥生・・連弧文銘帯鏡、陶埴、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器・壺 (織物付着)
古墳・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釧、小環付釧、三輪玉

(7) 入館者の状況

平成 25 年度 入館者数 23,333 人 開館日数 314 日

(8) 特別展示

- ・特別展「くらしとまつりの家 - 弥生時代から古墳時代の建物 - 」
会期 平成 25 年 9 月 28 日 (土) ~ 平成 25 年 11 月 24 日 (日)

(9) 常設企画展示

- ・企画展「響灘沿岸の遺跡 - 海に生きた人々 - 」
会期 平成 25 年 4 月 27 日 (土) ~ 平成 25 年 6 月 30 日 (日)
- ・発掘速報展「掘ったほ! 下関 2013」
会期 平成 25 年 7 月 6 日 (土) ~ 平成 25 年 9 月 16 日 (月・祝)
- ・企画展「下関ゆかりの考古資料 里帰り展」
会期 平成 25 年 8 月 10 日 (土) ~ 平成 25 年 9 月 16 日 (月・祝)
平成 25 年 11 月 30 日 (土) ~ 平成 26 年 2 月 2 日 (日)
- ・企画展「下関戦争 150 周年記念 下関戦争と前田砲台」
会期 平成 26 年 3 月 8 日 (土) ~ 平成 26 年 4 月 6 日 (日)
- ・やよい絵画展
小中学生に公募した博物館の風景画・感想画、古代に関する想像画を展示
会期 平成 25 年 11 月 30 日 (土) ~ 平成 25 年 12 月 27 日 (金)【全作品展示】

会期 平成 26 年 1 月 7 日（火）～平成 26 年 2 月 2 日（日）【優秀作品発表】

(10)教育・普及活動

・一般教養講座……年間テーマ「考古学の諸問題」

平成 25 年 5 月 18 日（土）宇野慎敏（北九州芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室学芸員）

「4・5 世紀のヤマト政権と周防・長門」 参加者 67 人

平成 25 年 7 月 13 日（土）村田裕一（山口大学人文学部准教授）

「弥生時代山口県域の鉄器文化」 参加者 67 人

平成 25 年 9 月 21 日（土）桃崎祐輔（福岡大学人文学部教授）

「下関市要須遺跡の銅杓が語るもの - 古代の酒宴とそのうつわ - 」 参加者 76 人

平成 25 年 11 月 16 日（土）上田秀夫（山口県立萩美術館・浦上記念館学芸顧問）

「龍泉東区 BY24 出土青磁碗と日本出土の龍泉窯系青磁 - 生産地中国と消費地日本のクロスチェック - 」 参加者 46 人

・考古よもやま話（当館学芸員担当）

平成 25 年 4 月 21 日（日）中原主任

「下関の遺跡 アフタービフォー」 参加者 57 人

平成 26 年 1 月 19 日（日）藤本主任

「綾羅木郷遺跡の貯蔵用竪穴あれこれ」 参加者 50 人

平成 26 年 2 月 16 日（日）藤本主任

「古代を知る考古学」 参加者 56 人

平成 26 年 3 月 16 日（日）松永主査

「東日本大震災と文化財」 参加者 28 人

・ミュージアム・セミナー（当館学芸員担当）

・ワーキングミュージアム（当館学芸員担当）

土笛・土鈴作り教室 参加者 2 回 78 人

勾玉作り教室 " 3 回 94 人

考古博物館探検 " 22 人

古代こども体験教室（火起こし、勾玉づくり・ハニワづくり） " 3 日間延 48 人

竪穴住居復元体験 " 5 回 延 74 人

5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

(1)沿革

昭和 53 年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成 2 年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成 5 年 3 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成 5 年 5 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



(2)位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

(3)構造等

敷地面積	18,748.26 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m ²
1 階	（倉庫・収蔵庫、機械室など）: 740.52 m ²
2 階	（玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ）: 1,057.36 m ²
3 階	（展望所）: 146.02 m ²
P H	: 33.75 m ²
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100 台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

(4)利用案内

開館時間	午前 9 時～午後 5 時
休館日	月曜日（月曜日が祝祭日の場合、火曜日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
入館料	大人：510 円（410 円）、大学生等 300 円（200 円） （ ）内は 20 名以上の団体料金、高校生以下は無料、下関市と北九州市の 65 歳以上の方、他地域の 70 歳以上の方、障害者手帳の交付を受けている方（障害の程度が 1～4 級までの方は付添人 1 人を含む）は無料

(5)常設展示

弥生シアター

弥生シアターでは 3 D 映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたち地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124 号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

(6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

(7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成23年度	315	11,037
平成24年度	309	11,992
平成25年度	307	10,679

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- 「ホネのことを知ろう！」平成 25 年 9 月 3 日(火)～平成 26 年 1 月 13 日(月・祝)
- 「赤米」平成 25 年 9 月 7 日(土)～平成 26 年 1 月 13 日(月・祝)
- 「河村コレクション - ホネガイ - 」平成 26 年 1 月 18 日(土)～平成 26 年 5 月 6 日(火)
- 「海をみつめる弥生人 - 土井ヶ浜の人類学誌 - 」平成 26 年 1 月 18 日(土)～平成 26 年 5 月 6 日(火)

イ 展示解説

- 「海をみつめる弥生人 - 土井ヶ浜の人類学誌 - 」(大藪由美子・高椋浩史)
- 平成 26 年 1 月 25 日(土)、2 月 22 日(土)、3 月 21 日(金)、4 月 26 日(土)、5 月 3 日(土・祝)

ウ 講座

- 夏休み子ども歴史民俗講座「ツノシマデンマを漕いでみよう」(資料館共催)平成 25 年 8 月 7 日(水)

エ 講演会

- 記念講演会「土井ヶ浜弥生人の原郷を探る 人類学ミュージアム 20 年の軌跡」(松下孝幸)
- 平成 26 年 1 月 25 日(土)
- 「骨の傷痕をよむ」(大藪由美子)平成 26 年 3 月 21 日(金・祝)

オ シンポジウム

- 第 18 回土井ヶ浜シンポジウム「全容がみえた土井ヶ浜遺跡」平成 26 年 3 月 15 日(土)

(9) 調査・研究

- ア 土井ヶ浜遺跡本報告書作成にかかる編集および報告書の刊行
- イ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第 9 号の刊行

(10) 付属施設（遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム）

約 80 体の人骨（レプリカ）を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成 8 年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成 22 年 1 月 17 日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所藏品展を開催している。



(1)沿革

- 平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。
平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

(2)位置

(〒759-6301) 下関市豊浦町大字川棚 5180 番地
川棚温泉交流センター内
(TEL) 083 - 774-3855 (FAX) 083-774-3856



(3)構造等 (施設全体)

敷地面積 4,498 m²
構 造 鉄骨構造 2 階建
延床面積 1,242.85 m²
うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m²

(4)利用案内

開館時間 午前 10 時 ~ 午後 8 時 (入館は午後 7 時 30 分)
休 館 日 年末年始 (12 月 31 日 ~ 1 月 3 日)
展示替え等のための臨時休館あり
観 覧 料 無料 (ただし、特別展開催時には別に定める)

(5)観覧者の状況

平成 17 年度	開館日数	307 日	観覧者数	3,793 人
平成 18 年度	開館日数	308 日	観覧者数	3,953 人
平成 19 年度	開館日数	309 日	観覧者数	2,834 人
平成 20 年度	開館日数	130 日	観覧者数	1,690 人

平成 20 年 8 月 31 日より休館、平成 22 年 1 月 17 日より川棚温泉交流センター内へ移転。

平成 21 年度	開館日数	74 日	観覧者数	6,454 人
平成 22 年度	開館日数	357 日	観覧者数	28,440 人
平成 23 年度	開館日数	346 日	観覧者数	29,683 人
平成 24 年度	開館日数	356 日	観覧者数	30,835 人
平成 25 年度	開館日数	361 日	観覧者数	35,417 人

(6)展覧会等

- 1) 「若嶋座の栄光と伝統展」(企画展：豊浦文化協会共催)
会期 平成 25 年 4 月 17 日 (水) ~ 平成 25 年 5 月 14 日 (火)
- 2) 「山口県の温泉めぐり」(企画展)
会期 平成 25 年 5 月 17 日 (金) ~ 平成 25 年 9 月 3 日 (火)
- 3) 「地図でめぐるしものせき」(企画展)
会期 平成 25 年 9 月 6 日 (金) ~ 平成 26 年 1 月 14 日 (火)
- 4) 「ひな祭りの用具」(カラスヤマコレクション展)
会期 平成 26 年 1 月 17 日 (金) ~ 平成 26 年 4 月 15 日 (火)

- 5)「暮らしの中の染織」(カラスヤマコレクション展)
 会期 平成 25 年 6 月 7 日(金)～平成 25 年 10 月 1 日(火)
- 6)「暮らしの中の文様」(カラスヤマコレクション展)
 会期 平成 25 年 10 月 4 日(金)～平成 26 年 2 月 4 日(火)
- 7)「いのりの用具」(カラスヤマコレクション展)
 会期 平成 26 年 2 月 7 日(金)～平成 26 年 6 月 10 日(火)

7 豊北歴史民俗資料館

(1)沿革

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘(かいゆう)小学校を創設する。
- 明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
- 明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。
- 明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
- 大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
- 昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。
- 昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財(建造物)に指定される。
- 昭和 55 年(1980)11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
- 平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
- 平成 19 年(2007) 5 月 改修工事(保存修理工事)のため休館する。
- 平成 23 年(2011) 3 月 改修工事(保存修理工事)が完了する。
- 平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財(建造物)に追加指定される。
- 平成 23 年(2011)11 月 リニューアル開館する。

(2)位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

(3)構造等

構造 木造二階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺
 敷地面積 1,970.14 m²
 延床面積 1,268.05 m²

1 階 812.97 m²
 E V 棟(トイレなど): 49.85 m²、収蔵庫棟: 73.09 m²、ポンプ室(別棟): 8.40 m²
 既設建物(和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など) 681.63 m²

2 階 455.08 m²
 E V 棟(倉庫など): 44.90 m²
 既存建物(講堂など): 410.18 m²



(4)利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分)
 休館日 月曜日(祝日又は振替休日の場合は翌平日)年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
 入館料 無料(ただし、特別展開催時には別に定める)

貸 室 貸室使用料一覧

室 名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	520円	9,000円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	310円	

（備考） 特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後5時から午後10時までの使用の場合の金額。営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。

冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

(5)常設展示

1階・エントランス

- ・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

(6)収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については旧豊北第二中学校にて保管）

(7)入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成24年度	308	5,149
平成25年度	307	3,466

(8)企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

「神と人の交流 - 中野英治の民俗写真展 - 」 平成25年7月9日（火）～平成25年9月1日（日）

「記憶をつなぐ～「モノ」から考える地域～」

梅光学院大学博物館 展示室 平成25年11月2日（土）～平成25年11月19日（火）

太翔館 展示室 平成25年12月1日（日）～平成25年12月23日（月・祝）

「絵図と写真でみる『豊北の街道』～史跡・伝承を訪ねて～」（豊北郷土文化主催：資料館共催事業）

平成25年11月20日（水）～平成26年1月10日（金）

「木の民具 - 「食」の世界 - 」 平成26年1月28日（火）～平成26年5月6日（火・祝）

イ 講演・講座

講演 企画展記念講演「『防長の古地図』～その特徴と魅力～」 平成25年11月23日（土・祝）

（豊北郷土文化主催：資料館共催事業）山口県文書館 山田 稔

講座

「建物探検隊 パート 」(小中学生対象) 平成25年6月16日（日）

「太翔館を撮ってみよう - ピンホールカメラを使って - 」(小中学生対象)

平成 25 年 7 月 28 日 (日)

「新春福笑い大会」(小学生以上対象) 平成 26 年 1 月 12 日(日)

「豊北昔話知っちょる会」(中学生以下) 平成 26 年 3 月 2 日(日)

「古文書講座」・「歴史文学講座」(豊北郷土文化主催：資料館共催事業)

ウ イベント

夜間ライトアップ

- ・平成 25 年 4 月 27 日(土)～平成 25 年 5 月 7 日(火)
- ・平成 25 年 7 月 26 日(金)～平成 25 年 7 月 28 日(日)
- ・平成 25 年 8 月 13 日(火)～平成 25 年 8 月 18 日(日)
- ・平成 25 年 12 月 20 日(金)～平成 25 年 12 月 25 日(水)

8 文化財保護

(1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿

(平成26年5月1日現在)

担当分野	氏名	現職等
絵画	菊屋吉生	山口大学教授
記念物(史跡)	清永只夫	郷土の文化財を守る会会長
建造物	三浦正幸	広島大学教授
記念物(植物・名勝)	田邊護	山口植物学会顧問
考古資料・史跡	渡辺一雄	梅光学院大学文学部長
古文書・歴史資料	小山良昌	財団法人毛利博物館顧問
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
民俗文化財	清水満幸	萩博物館副館長
記念物(地質鉱物)	西村祐二郎	山口大学名誉教授

(2) 施設

ア 日清講和記念館

所在地 下関市阿弥陀寺町4-3

構造等 鉄筋コンクリート造・瓦葺・平屋建(一部地下)

敷地面積 458.42㎡ 延床面積 190.66㎡

明治28年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議と、下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和12年6月に開館したもので、館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。なお、平成23年1月26日に建物が国登録有形文化財となった。

イ 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町4-11

構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺(建築面積170.6㎡)

附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺(建築面積77.6㎡)

敷地面積 558.03㎡

この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治39年8月に上棟した。平成11年5月13日、重要文化財に指定。平成20年度より実施してきた構造補強及び創建当時への復旧を目的とした保存修理工事が竣工し、平成26年7月18日にリニューアル・オープンした。

ウ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田153-1

構造等 鉄筋コンクリート造(床面積255.60㎡)

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成7年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

(3)市内の文化財（平成26年5月1日現在）

ア 国指定文化財

（ア）国宝

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺仏殿 桁行三間、梁間三間、 一重裳階附、入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目・功山寺	昭和 28.11.14
住吉神社本殿 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、檜皮葺 附 玉殿 5基 棟札 4枚	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28.11.14

（イ）重要文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
住吉神社拝殿 桁行三間、梁間一間、 一重切妻造、妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 29.9.17
旧下関英国領事館 本館・附属屋 附 煉瓦塀 1基 幣串 1本	建造物	唐戸町・下関市	平成 11.5.13
絹本着色十二天曼荼羅図 （寺伝 安鎮曼荼羅）	絵画	南部町・国分寺	昭和 25.8.29
木造不動明王立像	彫刻	南部町・国分寺	昭和 25.8.29
木造薬師如来立像	彫刻	南部町・専念寺	昭和 25.8.29
刀 無銘（伝則宗）	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25.8.29
太 刀 銘 備州長船盛光 應永廿三年八月日	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25.8.29
銅鐘	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 25.8.29
金銅牡丹唐草透唐鞍 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、鞆一双、 鞍褥残片一枚、革鞞残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 31.6.28
紙本墨書平家物語（長門本）自一至廿	書跡	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 25.8.29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25.8.29
住吉社法楽百首和歌短冊（明応四年十二月） 附 三条西実隆筆序文並相良正任、杉武 明連署添状 1巻、新撰菟玖波集作 者附 1冊、宗祇署名短冊箱 1合、 毛利秀元奉納蒔絵短冊箱 1合	書跡	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28.11.14
赤間神宮文書	古文書	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 51.6.5
忌宮神社文書	古文書	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 53.6.15
忌宮神社境内絵図 附 忌宮神社記録			
長門国鑄銭遺物 和同開珎銭范残欠・坩堝残欠・ 鞆口残欠・和同開珎	考古資料	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 39.1.28

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	豊田町大字江良・神上寺 (山口県立山口博物館寄託)	昭和 53.6.15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷・安養寺	昭 和 4.4.6

(ウ) 重要有形民俗文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他	昭和 35.10.11

(エ) 史跡・名勝・天然記念物

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目・中山神社	昭和 16.8.1
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目・覚苑寺他	昭和 4.12.17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田・東行庵	昭和 9.5.1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他・下関市他	昭和 44.3.11
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他・下関市他	昭和 55.3.14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他・下関市他	平成 3.5.15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目・中国電力(株)他	平成 22.8.5
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠・忌宮神社	大正 15.10.20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠・忌宮神社	大正 15.10.20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻・国他	昭和 9.1.22
石柱溪	名勝及天然記念物	豊田町大字今出・下関市他	大正 15.10.20
狗留孫山	名勝	豊田町大字杵路子・修禅寺	昭和 15.8.30
木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域・国土交通省、山口県	昭和 32.10.16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚・下関市	大正 11.10.12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串・山口県漁業協同組合	昭和 3.3.24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串・下関市	昭和 5.11.19
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田(壁島)・文部科学省	昭 和 9.5.1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領・山口県漁業協同組合	昭和 30.10.26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 37.6.21

イ 山口県指定文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 (建造物)	観音崎町・山口銀行	平成 17.10.4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目・観察院	平成 23.11.24
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 41.6.10
板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	平成 2.11.6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	忌宮神社・住吉神社・菅原神社 (住吉神社寄託)・東西山瀬(美術館寄託)	平成 6.5.2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 7.12.19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 41.6.10
木造聖観音菩薩像	有形文化財 (彫刻)	大字有富・竹生寺	昭和 41.6.10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 23.2.8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 52.11.11
武久家文書 付 紙本著色武久季依像	有形文化財 (古文書)	羽山町・武久家 (長府博物館寄託)	昭和 55.12.5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 62.3.27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡・考古博物館	昭和 51.3.16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 55.4.11
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 8.12.13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母・法林寺	昭和 41.6.10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 41.6.10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町・正円寺	昭和 44.2.4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島・松本家	昭和 57.11.5
忌宮神社の数方庭行事 赤間硯	無形民俗文化財 無形文化財 (工芸技術)	長府宮の内町・忌宮神社 保持者 堀尾信夫	昭和 59.11.2 平成 14.3.26
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 42.7.4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 41.6.10
鱧口 天文元年壬辰十一月二十八日	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字檜崎・美栄神社 (長府博物館寄託)	平成元.10.24
明版一切経 付 八角輪蔵	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 5.1.12

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居・河田家	昭和 52.3.29 (平成 5.1.12追加)
絹本極彩色理界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 41.6.10
絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 55.12.5
木造薬師如来坐像	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字八道・八鷹八幡宮 (豊田文化財資料室寄託)	昭和 55.12.5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 53.3.31
神上寺銅矛	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚・三恵寺	平成 5.5.14
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54.12.4
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54.12.4
金銅薬師如来坐像懸仏	史跡	豊浦町大字川棚・下関市	昭和 50.3.22
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字黒井・山本家	平成 15.4.4
黒井一ノ瀬一里塚	天然記念物	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 44.4.25
川棚三恵寺のモッコク	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部・下関市	昭和 54.3.31 (平成 23.4.8追加)
旧滝部小学校本館	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上・下関市	昭和 57.4.16
土井ヶ浜遺跡出土品	天然記念物	豊北町大字滝部・中山家	昭和 52.11.11
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部・滝部八幡宮	昭和 52.11.11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 53.3.31
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	無形民俗文化財	豊北町・浜出祭文化財保存会	昭和 51.11.24
浜出祭			

ウ 下関市指定文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 45.3.4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町・高林寺	昭和 49.3.25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目・笑山寺	昭和 50.2.27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 51.3.16
菅家長屋門 付 練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・菅家	昭和 51.3.16
吉岡家長屋	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・吉岡家	昭和 52.2.16
功山寺輪蔵	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54.3.1
旧野々村家表門	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 54.12.7
妙音寺無縫塔	有形文化財 (建造物)	大字永田郷・妙音寺	昭和 55.2.5

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
清末内藤家表門	有形文化財 (建造物)	清末西町一丁目・内藤家	昭和 56.2.18
付 練塀及び門前石段 岩元家・岡村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府惣社町・岩元家、岡村家	昭和 56.3.9
河村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・河村家	昭和 56.3.9
乃木神社練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56.3.9
旧梶山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・下関市	昭和 56.11.27
旧今藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56.11.27
益本家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・益本家	昭和 56.11.27
松原家(旧の場跡)練塀	有形文化財 (建造物)	長府松原町・松原観光	昭和 57.4.15
大村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府侍町二丁目・大村家	昭和 57.4.15
磯谷家表門及び練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・磯谷家	昭和 58.3.30
引接寺三門	有形文化財 (建造物)	中之町・引接寺	昭和 58.5.26
佐藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・佐藤家	昭和 59.3.30
西尾家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・西尾家	昭和 59.3.30
阿山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・阿山家	昭和 59.3.30
沖田家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・沖田家	昭和 59.3.30
広江家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・広江家	昭和 59.3.30
覚苑寺本堂	有形文化財 (建造物)	長府安養寺三丁目・覚苑寺	昭和 61.5.10
王司山田自然石板碑	有形文化財 (建造物)	大字山田・片山家	平成 3.5.9
六連島灯台	有形文化財 (建造物)	大字六連島・海上保安庁	平成 7.6.27
旧逓信省下関郵便局電話課庁舎 (下関市役所第一別館)	有形文化財 (建造物)	田中町・下関市	平成 14.2.15
旧金ノ弦岬灯台	有形文化財 (建造物)	大字彦島金ノ弦岬(公有水面上) 下関市	平成 16.4.13
絹本著色仏涅槃図	有形文化財 (絵画)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 9.10.15
木造十一面観音座像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44.6.13

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	彦島本村町五丁目・西楽寺	昭和 60.12.20
竹生寺木造十一面千手観音立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富・竹生寺	昭和 60.12.20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61.11.10
功山寺韋駄天立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61.11.10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 61.11.10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	垢田町三丁目・海蔵寺	昭和 63.6.15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・法専寺	平成元 . 11 . 1
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44.6.13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財 (工芸品)	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 45.10.26
萌葱絲威肩白胴丸 付 筋兜、大袖、頬当、喉輪、籠手、脛当	有形文化財 (工芸品)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 46.7.24
銅鐘	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46.11.16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46.11.16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字阿内・専念寺	昭和 47.11.9
打刀 銘 長州住顯国 応永四年二月吉日	有形文化財 (工芸品)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 48.3.27
金山長福禅寺開山虚菴和尚行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財 (書跡)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 12.11.17
白石家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・白石家、長府博物館	昭和 44.10.1
亀屋伊藤家文書	有形文化財 (古文書)	唐戸町・伊藤家	平成 8.3.21
日頼寺文書 附 毛利元就遺品	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 26.3.26
彦島杉田岩刻画	有形文化財 (考古資料)	彦島江の浦町五丁目・三菱重工業	平成 3.5.9
旧長府毛利家遺品	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・毛利家 (長府博物館寄託)	昭和 52.2.16
龜山八幡宮「龜山能」 付 能面三面・能面筥一合	無形文化財	中之町・龜山能楽会	昭和 44.10.1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他(長府図書館寄託)	昭和 47.3.25
能面・狂言面 付 忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社、長府図書館	昭和 47.5.11

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上・安養寺	昭和 50.2.27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上・上田家	昭和 56.2.18
能面	有形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 58.12.10
付 面箱			
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町・赤間神宮奉賛会	昭和 45.3.4
蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島	昭和 45.10.26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目・彦島八幡宮	昭和 53.10.19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上	昭和 56.2.18
小野一里塚	史跡	大字小野（西川家管理）	昭和 48.3.27
功山寺旧境内地	史跡	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 49.3.25
付 伝大内義長の墓			
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54.3.1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町・生野神社	昭和 54.8.7
有富古墳	史跡	大字有富・専徳寺	昭和 54.8.7
秋根1号墳	史跡	秋根西町一丁目・秋根八幡宮	昭和 54.8.7
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母・西光寺、山口県漁協協同組合	昭和 44.10.1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島・山口県	昭和 46.7.24
紙本着色八幡大菩薩縁起	有形文化財	長府川端一丁目・長府博物館	平成 12.6.12
付 納箱	(絵画)		
厳島・浅間神社の梵鐘	有形文化財	菊川町大字饗井	平成 11.3.18
	(工芸品)		
操り人形面一対	有形文化財	菊川町大字田部・小河家	平成 15.3.14
付 納箱	(工芸品)		
西光寺文書	有形文化財	菊川町大字下保木・西光寺	平成 12.6.12
	(古文書)		
上原遺跡出土品	有形文化財	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13.4.25
	(考古資料)		
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13.12.20
	(考古資料)		
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀・下関市、笹尾家	平成 16.3.12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市・道市自治会	平成 13.4.25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 13.4.25
若宮石造宝塔	有形文化財	豊田町大字中村・下関市	昭和 51.3.31
	(建造物)		
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包夫人引地の墓	有形文化財	豊田町大字江良・松田家	昭和 51.3.31
	(建造物)		
石造豊田種長供養板碑	有形文化財	豊田町大字殿敷	昭和 51.3.31
	(建造物)		
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財	豊田町大字日野・日野部落	昭和 54.5.1
	(絵画)		
木造阿弥陀如来立像	有形文化財	豊田町大字江良・神上寺	昭和 52.10.5
	(彫刻)		
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財	豊田町大字鷹子・鷹子自治会	昭和 54.5.1
	(彫刻)		
木造薬師如来坐像	有形文化財	豊田町大字宇内・薬師堂	昭和 55.5.10
	(彫刻)		

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・光明寺	昭和 55.5.10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・舜青寺	昭和 56.5.11
木造不動明王立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字杣路子・修禅寺	昭和 57.4.8
木造聖観音立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字杣路子・修禅寺	昭和 57.4.8
木造愛染明王坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 59.4.10
木造神像及び本地仏像 8 軀 木造男神坐像 2 軀、木造女神坐像 2 軀、 木造十一面観音坐像 1 軀、木造阿弥陀如 来坐像 1 軀、木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造虚空蔵菩薩坐像 1 軀	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 61.7.10
懸仏残欠 2 軀 銅造阿弥陀如来坐像 1 軀 銅造如意輪観音半跏像 1 軀	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 56.5.11
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字宇内・宇内薬師堂	昭和 60.4.22
日幡神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 60.4.22
巖島神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 62.9.25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石・亀尾山神社	昭和 55.5.10
佐野の岩戸神社楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野・日幡神社	昭和 55.5.10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山	昭和 59.4.10
台の変花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出・渡辺家	昭和 58.4.18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷・福本、藤本家	昭和 58.4.18
狗留孫山修禅寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字杣路子・修禅寺	平成元.1.12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷・柳瀬家	平成 3.11.1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	平成 5.2.26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田・西八幡宮	平成 5.3.2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田・下関市	平成 13.12.26
吉永八幡宮本殿	有形文化財 (建造物)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	平成 13.3.30
木造大日如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54.12.1
木造隨身倚像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 62.3.26
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・妙青寺	昭和 54.12.1

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
杜屋神社文書	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 54.12.1
永富家文書	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字川棚・永富家 (下関市教育委員会寄託)	平成 4.2.17
古谷道庵日乗	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 4.2.17
青井古墳群及び大迫古墳群出土遺物	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚	昭和 62.3.26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4.2.17
鑄鉄製鋤先	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4.2.17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井・窪田、三井田家	昭和 51.7.9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田・黒井漁業協同組合	昭和 51.7.9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51.10.1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51.10.1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地	昭和 62.3.26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚・妙青寺	平成 13.3.30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚・川棚神社	昭和 62.3.26
角島灯台	有形文化財 (建造物)	豊北町大字角島・海上保安庁	平成 17.1.18
梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字神田・住吉神社	昭和 55.2.20
梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字阿川上市・海翁寺	昭和 56.4.22
江田家文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 55.2.20
徳蓮寺文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 17.1.26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部	昭和 53.6.16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田・東山寺	昭和 55.2.20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内	昭和 56.4.22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 57.4.21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 56.4.22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田・保井家	昭和 60.2.18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・七神社	昭和 53.12.1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 53.12.1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎・下関市	昭和 53.12.1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑・西島家	昭和 56.4.22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田・来見田家	昭和 60.2.18
平畑のスタジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑・井原家	昭和 61.4.24

エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財

名 称	種 別	所在の場所	登録年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10.1.16
下関市水道局内日貯水池事務所	"(生活関連)	大字内日上	平成 10.1.16
下関市水道局高尾浄水場着水井	"(生活関連)	春日町	平成 10.1.16
下関市水道局高尾浄水場 4号円形濾過池	"(生活関連)	春日町	平成 10.1.16
下関市水道局高尾浄水場 4号円形濾過池付設調節井	"(生活関連)	春日町	平成 10.1.16
下関市水道局高尾浄水場配水池	"(生活関連)	春日町	平成 10.1.16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	"(生活関連)	大字内日上	平成 10.1.16
下関市水道局内日第二貯水池溢水隧道入口	"(生活関連)	大字内日上	平成 10.1.16
下関市水道局水道資料室(旧日和山浄水場事務所)	"(生活関連)	長崎中央町	平成 10.1.16
下関市立長府博物館本館(旧長門尊攘堂)	"(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11.6.7
下関南部町郵便局庁舎(旧赤間関郵便電信局)	"(官公庁舎)	南部町	平成 13.8.28
護國寺本堂	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 15.3.18
護國寺清正公堂	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25.12.24
護國寺納骨堂	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25.12.24
護國寺門柱	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25.12.24
日本基督教団下関丸山教会(旧日本メソヂスト下関教会)会堂	"(宗 教)	丸山町四丁目	平成 16.2.17
功山寺総門	"(宗 教)	長府川端一丁目	平成 16.7.23
歌野清流庵	"(住 宅)	菊川町上岡枝郷ヶ原	平成 17.7.12
藤原義江記念館(旧リンガー邸)	"(住 宅)	阿弥陀寺町	平成 18.11.9
中野家住宅主屋	"(住 宅)	大字内日上	平成 18.12.19
中野家住宅納屋	"(住 宅)	大字内日上	平成 18.12.19
中野家住宅土蔵	"(住 宅)	大字内日上	平成 18.12.19
中野家住宅塀	"(住 宅)	大字内日上	平成 18.12.19
中野家住宅石垣	"(住 宅)	大字内日上	平成 18.12.19
めぐみ幼稚園第一園舎(旧下関バプテスト教会)	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19.5.15
めぐみ幼稚園第二園舎(旧宣教師住宅)	"(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19.5.15
大乘寺山門	"(宗 教)	長府金屋町	平成 20.4.18
大乘寺鐘楼	"(宗 教)	長府金屋町	平成 20.4.18
日清講和記念館	"(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23.1.26
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24.3.8
蜂谷ビル(旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	建造物(産業3次)	岬之町	平成 25.3.29
玉椿旅館	建造物(産業3次)	豊浦町大字川棚	平成 25.3.29
旧宮崎商館	建造物(産業3次)	田中町	平成 25.12.24

オ 重要美術品

名 称	所在の場所他	認定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10.12.23
紙本墨書靈元天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10.12.23
手鑑「筆陳」	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 18.10.1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの

名 称	所在の場所他	選択年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34.3.28

9 埋蔵文化財調査

(1) 平成 25 年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試掘調査	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
確認調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
本発掘調査	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	4
工事立会	49	8	0	0	0	0	0	0	2	0	51	8	59
立会調査	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12
資料整理	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	6
報告書作成	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3
その他	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
総件数	67	17	2	0	0	1	0	0	2	1	71	19	90

凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。

確認調査：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。

工事立会：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。

立会調査：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。

資料整理：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。

報告書作成：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。

その他：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)件数

平成 26 年 4 月 1 日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	624	317	43	29	121	114

平成 25 年度：新たに菊川総合支所管内で 1 件（風呂ヶ迫横穴墓近接地：小路遺跡として登録）、豊田総合支所管内で 1 件（長正寺遺跡として登録）の埋蔵文化財包蔵地を確認した。

(3) 平成 25 年度実施の愛護・普及活動

遺跡名	開催日時	参加者	内 容
金子遺跡 発掘調査 現地説明会	平成 25 年 9 月 14 日 (土曜日) 13:00 ~ 15:00	50 人	都市計画道路 勝谷形山線の改良工事に伴い、発掘調査を行った。調査では古墳時代の溝や、中世(鎌倉～室町時代)の柱穴、約 140 個を検出した。中世の土器や中国から輸入された青磁・白磁などが発見され、その成果を一般に公開した。
長門国府跡 発掘調査 現地説明会	平成 25 年 9 月 15 日 (日曜日) 10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	400 人	新博物館建設工事に伴い、発掘調査を行った。調査では中世・近世の井戸跡や柱穴が数多く検出され、近世の終わりから近代にかけての練堀基礎も発見された。これらの遺構から古代の瓦・緑釉陶器、中世の土師器・輸入陶磁器などが多量に出土し、その成果を一般に公開した。

遺跡名	開催日時	参加者	内 容
勝山御殿築城 150 周年記念 シンポジウム～勝山御殿が 果たしたもの～（於：下関市 立勝山公民館、共催事業）	平成 26 年 2 月 23 日 （日曜日） 13：00～16：30	300 人	勝山御殿の築城 150 周年を記念し、三浦正幸氏（広島大学 大学院教授）の基調講演後、渡辺一雄氏（梅光学院大学教授） をコーディネーターとして、三浦氏、田口由香氏（大島商船 高等専門学校講師）、岡崎義三氏（勝山三山を守る会会長）、 中原周一（本市教育委員会教育部文化財保護課主任）でパネ ル・ディスカッションを行った。
下関戦争 150 周年記念「下関 戦争と前田砲台」【企画展示】 （於：下関市立考古博物館）	平成 26 年 3 月 8 日～ 4 月 6 日	1,716 人	前田砲台跡は、四国連合艦隊によって破壊、占拠されたが、 長州藩が攘夷から開国へと方針を転換する起点となり、その 後の日本の近代化への出発点となった。近年の発掘調査の結 果、大砲前面土塁跡や大砲設置面が確認され、砲弾や銃弾な ども出土したことから、その成果を一般に公開した。
小路遺跡 発掘調査 現地説明会	平成 26 年 3 月 22 日 （土曜日） 13:30～15:30	150 人	商業施設建設事に伴い、発掘調査を行った。調査では、柱 穴約 400 個、掘立柱建物跡、竪穴住居跡、溝状遺構が検出さ れた。遺構の多くは中世のものと考えられるが、弥生時代の 炉跡も確認されている。中世の土師器・輸入陶磁器をはじめ、 古墳時代の須恵器、縄文土器、弥生土器が出土し、その成果 を一般に公開した。

（４）平成 25 年度刊行の埋蔵文化財関係印刷物

書名	体裁・部数	調査の概要
秋根遺跡（川久保地区）	A4 版 70 頁 300 部	秋根遺跡の東南部にあたる「川久保地区」の発掘調査報告書。平成 24 年度 に実施した埋蔵文化財調査の成果を掲載した。
伊倉遺跡（亀の甲地区）	A4 版 32 頁 300 部	伊倉遺跡の一面、南側の丘陵から北側の台地に張り出す「亀の甲地区」の 発掘調査報告書。平成 24 年度に実施した埋蔵文化財調査の成果を掲載した。
土井ヶ浜遺跡	A4 版 1,506 頁 （4 分冊） 500 部	国指定史跡「土井ヶ浜遺跡」の発掘調査報告書。第 1 次～第 12 次（昭和 28 ～平成 4 年）の埋蔵文化財調査の成果を掲載した。

（５）平成 25 年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間	調査原因	調査の概要
長門国府跡 発掘調査	下関市 長府川端二丁目 2137 番・2139 番	平成 25 年 3 月～ 平成 25 年 10 月	公共施設建設	新博物館の建設工事に伴い、以前の試掘調査で確認 されていた地下遺構が影響を受けることが予想される ため、発掘調査を行った。最も多くの成果が得られた のは、功山寺（旧長福寺）が建立された鎌倉時代末か ら室町時代で、柱穴や多くの石組の構造物（井戸跡・ 地下貯蔵庫跡）を検出した。同時期の鍋や釜、土師器 など生活雑器類が多く出土している。その他、江戸時 代の石組の井戸跡（4 基）と多数の柱穴、江戸時代末か ら近代にかけての練塀基礎なども確認された。

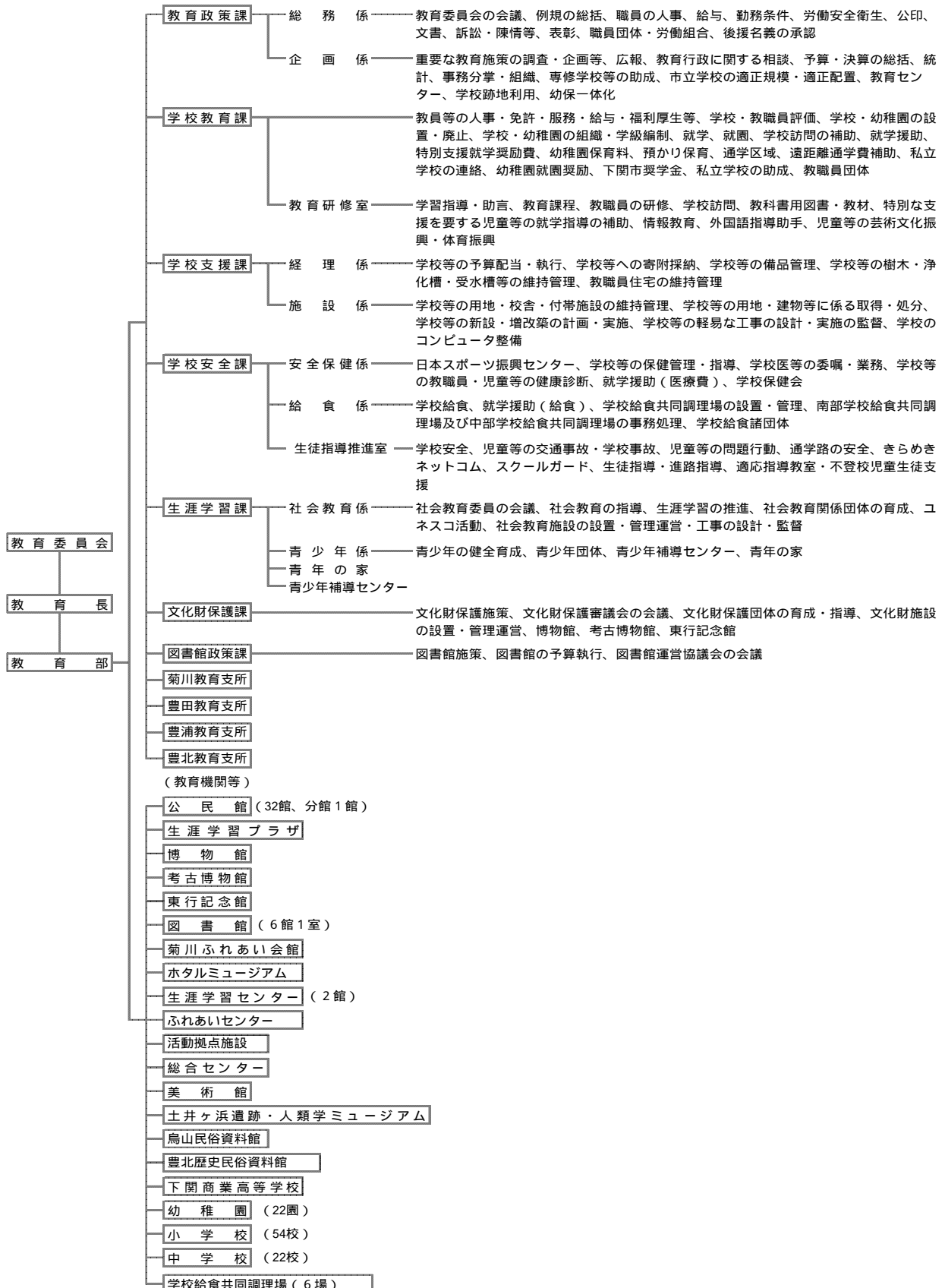
遺跡名	調査対象地	調査期間	調査原因	調査の概要
伊倉遺跡 確認調査	下関市 伊倉本町	平成 25 年 4 月	個人住宅建設	対象地は過去に弥生時代貯蔵用竪穴が検出されており、今回の個人住宅新築工事に伴い、地下遺構が影響を受ける可能性があるため、遺構の残存状況を確認するため試掘調査を行った。貯蔵用竪穴(弥生時代)1基、溝状遺構(古墳?~近世)9条、柱穴(弥生時代~中世)を検出した。弥生土器、土師器、須恵器、輸入磁器、国産陶磁器などが出土している。
金子遺跡 発掘調査	下関市 秋根上町二丁目、 大字勝谷	平成 25 年 6 月 ~ 平成 25 年 9 月	道路改良工事	道路改良工事に伴って遺跡が失われる部分を記録・保存するために発掘調査を行った。遺跡は砂子多川の堆積作用によって形成された沖積地に立地する。発掘調査の結果、中世(鎌倉~室町時代)の柱穴約 140 個、溝 1 条、井戸(?)1 基を検出し、土師器、青磁・白磁などの輸入陶磁器、石製・土製のおもりなどが出土した。遺物の出土量が少なく、一般的な食器類が中心のため、小規模集落と推定される。 その他、古墳時代の土師器が出土したことから、活動の痕跡が中世以前に遡ることが判明した。
小路遺跡 試掘調査 発掘調査	下関市 菊川町大字田部 字迫ノ前一字小路	試掘調査 平成 25 年 10 月 ~ 平成 25 年 12 月 発掘調査 平成 26 年 1 月 ~ 平成 26 年 3 月	店舗建設工事	店舗建設の造成工事に伴う試掘調査の結果、新たに遺跡の存在が明らかとなり「小路遺跡」として登録された。遺跡は、田部盆地の南縁部の微高地に位置する。発掘調査は、店舗の建設工事に伴って遺跡が失われる範囲について、記録・保存することを目的に行った。調査の結果、柱穴約 400 個、掘立柱建物、竪穴住居、溝状遺構などを検出した。中世の土師器や輸入陶磁器が出土し、遺構の多くは中世の集落の痕跡と考えられる。その他、弥生時代の竪穴住居跡 1 基と、縄文時代晩期の土器が数点確認された。
長正寺遺跡 発掘調査	下関市 豊田町大字殿敷 1918	平成 25 年 12 月 ~ 平成 26 年 4 月	公共施設整備	平成 24 年度の試掘調査の結果、新たに遺跡の存在が明らかとなり、「長正寺遺跡」として登録された。遺跡は山田川が形成する扇状地にあたる。発掘調査は、公共施設整備事業によって遺跡が失われてしまう範囲について、記録・保存することを目的に行った。発掘調査の結果、井戸や土坑、埋甕遺構、竈跡、柱穴など約 240 個の生活痕跡が確認され、瓦や輸入陶磁器、土器など多量の遺物が出土した。室町時代から江戸時代にかけて居住空間として利用され続けたと考えられる。木製品や漆器、獣骨や魚骨など遺存しにくい遺物が多量に出土したことは特筆に値する。

その他資料

1 教育委員会

(1) 機構及び事務分掌

(平成26年4月1日現在)



(2)職員配置

(単位：人)

		平成 25 年度	平成 26 年度	内 訳						
				事 務	技 術	養 護 師	校 務 技 士	調 理 員	指 導 主 事	教 員
事務局の職員		368	359	109	6	0	39	98	19	88
事務局		109	107	82	6	0	0	0	19	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	4	4	4						
	教育政策課	7	7	7						
	学校教育課	19	18	6					12	
	学校支援課	12	11	5	6					
	学校安全課	14	14	10					4	
	生涯学習課	11	10	9					1	
	文化財保護課	11	12	12						
	図書館政策課	5	5	5						
	菊川教育支所	7	7	6					1	
	豊田教育支所	5	5	5						
	豊浦教育支所	8	8	7					1	
	豊北教育支所	6	6	6						
学校		224	218	5	0	0	39	86	0	88
内 訳	幼稚園	44	43							43
	小学校	94	91				22	69		
	中学校	34	33				16	17		
	高等学校	52	51	5			1			45
学校以外の教育機関		35	34	22	0	0	0	12	0	0
内 訳	南部調理場	1	1	1						
	中部調理場	14	13	1				12		
	豊田調理場	1	1	1						
	豊浦調理場	1	1	1						
	黒井調理場	0	0							
	長府博物館	3	3	3						
	考古博物館	3	3	3						
	長府図書館	0	0							
	彦島図書館	0	0							
	豊田図書館	0	0							
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1						
	美術館	6	6	6						
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	5	5	5							

各年度4月1日現在。

(3)教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	平成 26 年度			平成 25 年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			10,259,182	100.0	104.4	9,827,134	100.0
		教育総務費	1,350,419	13.2	148.7	907,861	9.2
		教育委員会費	6,805	0.1	99.6	6,831	0.1
		事務局費	920,986	9.0	102.2	901,030	9.2
		教育センター建設費	422,628	4.1	皆増		
		小学校費	1,680,923	16.4	97.9	1,717,234	17.5
		学校管理費	1,220,041	11.9	95.9	1,271,826	12.9
		教育振興費	313,036	3.1	97.0	322,788	3.3
		学校建設費	147,846	1.4	120.6	122,620	1.2
		中学校費	903,531	8.8	115.0	785,401	8.0
		学校管理費	508,344	5.0	106.3	478,344	4.9
		教育振興費	257,955	2.5	95.3	270,573	2.8
		学校建設費	137,232	1.3	376.1	36,484	0.4
		高等学校費	593,584	5.9	95.4	622,163	6.3
		高等学校総務費	500,007	4.9	95.0	526,242	5.4
		高等学校管理費	63,780	0.6	93.7	68,041	0.7
		教育振興費	29,797	0.3	106.9	27,880	0.3
		幼稚園費	804,474	7.8	122.9	654,448	6.7
		幼稚園費	671,874	6.5	102.7	654,448	6.7
		幼稚園建設費	132,600	1.3	皆増		
		社会教育費	2,463,060	24.0	90.5	2,721,870	27.7
		社会教育総務費	634,950	6.2	106.3	597,328	6.1
		青少年対策費	49,259	0.5	98.7	49,883	0.5
		文化財保護費	159,534	1.6	80.7	197,740	2.0
		公民館費	196,487	1.9	114.1	172,160	1.8
		図書館費	165,360	1.6	123.2	134,245	1.4
		博物館費	184,236	1.8	100.1	184,124	1.9
		美術館費	138,841	1.4	103.1	134,680	1.4
		生涯学習施設費	434,093	4.2	102.9	421,710	4.3
		博物館建設費	472,300	4.6	皆増		
		公民館建設費	28,000	0.3	3.4	830,000	8.4
		保健体育費	2,247,007	21.9	101.7	2,208,902	22.5
		保健体育総務費	1,007,832	9.8	101.0	997,576	10.2
		体育振興費	121,982	1.2	125.5	97,198	1.0
		体育施設費	461,641	4.5	100.5	459,478	4.7
		学校給食共同調理場費	655,552	6.4	100.1	654,650	6.7
		大学費	216,184	2.1	103.3	209,255	2.1
一般会計			122,560,000	100.0	101.0	121,340,000	100.0
教育費			10,259,182	8.4	104.4	9,827,134	8.1

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	33	1958	7	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催

昭和	33年	1958年	12月	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催
	35	1960	4	市営庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高校と鹿児島商業高校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立（現在県立）下関第一高等学校開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催、移動図書館業務開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
			6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
			7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館
	50	1975	12	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位
	51	1976	3	小月武道館完成
			7	市民プール完成
			10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結
			11	吉田公民館開館
	52	1977	1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位
			3	吉見武道館設置

昭和	52年	1977年	4月	彦島運動場設置
			5	下関市民会館完成
			7	吉見公民館移転改築
53	1978	3	長府武道館設置	
		4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館 教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関電信局電話課庁舎）に移転	
54	1979	4	長府小学校開校、西部公民館開館	
		8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝	
		10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結	
55	1980	4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）	
		10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）	
		12	川中武道館開館	
57	1982	4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設	
		9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）	
58	1983	4	下関市長府体育館開館	
		6	玄洋公民館開館	
59	1984	11	下関市立美術館開館	
		4	下関商業高校校舎全面改築完了	
		6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）	
		10	下関商業高校創立100周年記念	
		11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結 日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結 下関商業高校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結	
60	1985	4	垢田中学校開校	
		5	北運動公園に下関第二球場開設	
		10	中国青島市教育考察団来関	
		11	下関市青少年健全育成市民会議発足	
		11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結 日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結 下関商業高校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結	
61	1986	4	一の宮小学校開校	
		8	全国高校総体開催（バドミントン・ウエイトリフティング・弓道）	
		10	下関商業高校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印	
62	1987	8	下関相撲場開設	
63	1988	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了	
		7	北運動公園に新下関球場開設	
		11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）	
平成	元	1989	4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン
			8	下関市彦島庭球場開設
2	1990	12	“あるかぼ～と下関”起工	
		1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印	
		4	熊野小学校開校 長成中学校開校	
		4	下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成	
		7	彦島図書館開館	
3	1991	3	教員委員会が庁舎第一別館から教員委員会棟（旧水道局庁舎）に移転	
		4	下関アーチェリー場開設	
		4	下関市垢田体育館開設	
		5	仁馬山古墳が国指定史跡となる	

平成	3年	1991年	7月	第1回下関市中学校海外派遣研修(韓国)
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 (常陸宮殿下、同妃殿下来関)
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 (三笠宮殿下・同妃殿下来関)
	8	1996	10	一の宮児童クラブ(別棟教室)開設
	9	1997	4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ(別棟教室)開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ(別棟教室)改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管 下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止 第54回国際捕鯨委員会(IWC)年次会合開催
	15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催
			11	下関市フットサル場完成
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する 菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			10	図書館のコンピュータシステム統合
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館 豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校

平成	18年	2006年	9月	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口(下関)大会開催
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
			4	教育委員会機構改革 総務課を教育政策課と学校支援課へ分割 学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割 指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置 社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合 教育支所の課を廃止
	21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
	22	2010	1	下関市鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館
			3	下関市生涯学習プラザ開館
			4	下関市立中央図書館開館
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転
			6	下関市立東行記念館開館
			8	長州藩下関前田台場跡(前田砲台)が国指定史跡となる
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎(旧下関図書館)に移転
			4	教育委員会機構改革 教育部を設置 体育課の事務(学校体育を除く)を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止 長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管 鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管 学校安全課内に生徒指導推進室を設置
			11	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン
			3	下関市立神田公民館廃止
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園

教 育 要 覧

平成 26 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒750-0009

山口県下関市上田中町一丁目 16-3

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0